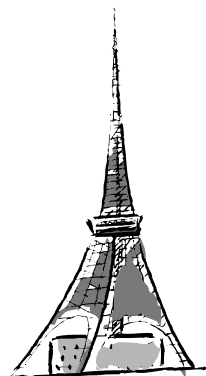


アンテナの接続から視聴/録画まで、地上デジタル放送を活用する方法を紹介!
高画質・高音質な番組視聴、双方向サービス、データ放送をパソコンで楽しもう!

地上デジタルTVモデルガイド





地上デジタルテレビ受信 Q & A

いよいよはじまった地上デジタル放送。このパソコンで放送を楽しむときの Q&A 情報を紹介します。

なお、「テレビが映らない」「音が出ない」などのトラブル対策情報は、「PART5 SmartVision DG Q&A」をご覧ください。

Q このパソコンでは、どんなテレビ放送を楽しめる？

A アンテナやサービスエリアなどの環境に問題がなければ、次の放送を利用できます。

- ・従来の地上アナログ放送(添付のマニュアル『TVモデルガイド』をご覧ください)
- ・BS・110度CSデジタル放送(添付のマニュアル『パソコンで楽しむBSデジタル放送』をご覧ください)
- ・地上デジタル放送(このマニュアルで説明しています)

Q 受信するには、どんなアンテナが必要なの？

A 地上デジタル放送は、UHF帯の電波を使って送信されています。お使いのアンテナが地上デジタル受信に対応しているかどうか確認してください。また、アンテナが地上デジタル放送を送信している電波塔に向いているかどうかをご確認を。

Q どの地域で視聴できる？

A 地上デジタル放送は、2003年12月から関東 / 中京 / 近畿の一部地域で開始されており、今後、放送エリアの拡大が予定されています。

受信可能エリアの情報は、地上デジタル放送推進協会のホームページ(<http://www.d-pa.org>)(2004年1月現在)などで確認してください。

なお、サービスエリア内でもビルにさえぎられるなどして電波が良好に届かない場合は、受信できないことがあります。

Q 受信エリアぎりぎりのところに住んでいるけれど、視聴できる？

A アンテナの接続ができれば、p.15で紹介している方法で受信感度の確認をしてください。受信感度が悪い場合、市販の電波ブースターなどを使用することで改善できることがあります。

Q アンテナ線のつなぎ方は、どのマニュアルを見ればいい？

A 地上アナログ放送、BS・110度CSデジタル放送、地上デジタル放送すべての放送を受信するには、このパソコンの背面に3本のアンテナ線を取り付ける必要があります。取り付け方は、このマニュアルのPART1「アンテナ線を接続する」をご覧ください。

Q 視聴するには、どんなソフトを使う？

A このパソコンにインストールされている「SmartVision DG」というソフトを使います。



Q 地上アナログ放送やBS・110度CSデジタル放送を視聴しながら、地上デジタル放送を視聴できる？

A できません。BS・110度CSデジタル放送視聴に使うSmartVision BSや、従来の地上アナログ放送を視聴するのに使うSmartVisionを起動しながら、SmartVision DGの起動はできません。

Q 地上アナログ放送を録画しながら、地上デジタル放送を視聴したり録画したりできる？

A できます。地上アナログ放送視聴用のSmartVisionと地上デジタル放送視聴用のSmartVision DGの同時起動はできませんが、SmartVisionであらかじめ録画予約しておけば、地上アナログ放送を録画しながら、SmartVision DGを起動して視聴や録画ができます。なお、BS・110度CSデジタル放送と地上デジタル放送は同時に録画や視聴はできません。

Q 画面で見る番組表はあるの？ どうやったら使える？

A もちろん使えます。番組表の情報は、地上デジタル放送の電波により送出されます。インターネットにつなぐなどの手間は必要ありません。画面で見る番組表は次のような特徴があります。

- ・これから一週間程度先の情報を見られます
- ・番組表をダブルクリックすれば録画予約ができます
- ・スポーツ番組延長などの番組変更にも対応しています。予約しておいた番組を安心して録画できます

Q 番組の録画はできるの？

A 番組によって異なりますが、録画の制限があるものとなないものがあります。2004年4月以降のすべての番組は「コピーワンス」といって、一度ハードディスクに録画したら、それ以上コピーできないような制限がかけられます。

このパソコンでは、コピーワンス番組でも録画、コピー、DVDへの保存が可能です。ただし、録画したパソコン以外のパソコン（同機種のものを含む）や市販のDVDプレーヤなどでは再生できません。

Q ハイビジョン番組は視聴できる？

A 視聴できます。また、23型ワイド液晶ディスプレイを使えば、美しい映像をワイド画面で楽しめます。

ハイビジョン映像をパソコンで処理しやすい解像度に変換して表示しています。

Q ハイビジョン番組の録画には、どのくらいのハードディスクの容量が必要になる？

A 映像によって異なりますが、一時間のハイビジョン番組を録画するには、約7Gバイトの容量が必要になります。

Q BSデジタル放送のように、双方向番組は楽しめるの？

A クイズ番組やアンケートなど、視聴者参加番組も利用できます。視聴者からのデータ送信は、電話回線やインターネット接続を使います。

Q B-CASカードは取り付ける必要はある？

A B-CASカードはデジタル放送の各種サービスを利用するために必要なカードです。常にICカードBOXにB-CASカードをセットしておいてください。

Q B-CASカードは、BS・110度CSデジタル放送で使っているものと共通？

A はい。このパソコンに添付のB-CASカードは、一枚でBS・110度CSデジタル放送、地上デジタル放送の両方に対応しています。

Q このパソコンのモデムに電話線やLANケーブルを取り付ける必要はある？

A 双方向放送を楽しむためや各種登録のために、このパソコンに電話線やLANケーブルを取り付けて、通信できる状態にしておく必要があります。
番組によって、電話回線で通信する場合とLANで通信する場合があります。

Q 外部のテレビ受信機などに映像出力はできる？

A このパソコンの外部映像端子出力にテレビ受信機などを取り付けてください。取り付け方法は『ユーザーズマニュアル』と各機器のマニュアルをご覧ください。

Q 5.1chのサラウンドなどには対応している？

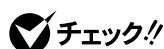
A このパソコン背面のS/PDIFコネクタに、サラウンドの規格に対応したAVアンプなどを取り付けてください。取り付け方法は『ユーザーズマニュアル』と各機器のマニュアルをご覧ください。

このマニュアルの表記について

本文中の画面、ホームページ

本文中の画面は、実際の画面とは多少異なることがあります。本文中に使用しているホームページは、実際にご覧になるものと異なる場合があります。

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているソフトの破壊、パソコンの破損の可能性があります。



パソコンで起きている問題点に対する対処方法を示しています。対処のしかたがいくつかあるときは、この記号の確認事項をチェックして、あてはまるものをさがしてください。



パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。



マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

【 】 【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。


[] []で囲んである数字・文字は、リモコンのボタンを指します。

CD/DVDドライブ DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWドライブのことを指します。

プリンタ、
コネクタなど

「プリンター」や「コネクタ」などの末尾に付く「ー」を省略して表記しています。これは、パソコンの画面に表示される用語や、パソコン関連書籍などでよく使われている表記に準拠しているためです。



電子マニュアル「ばそガイド」を起動して、各項目を参照することを示します。「ばそガイド」はデスクトップのをダブルクリックして起動します。

「ばそガイド」-
「アプリケーション」
の紹介と説明」

「ばそガイド」を起動して、ソフトの操作方法などを参照することを示します。ソフトの名称がわかっている場合は、続けて「50 音別目次」をクリックして該当する項目をご覧ください。

このマニュアルでは、各モデル（機種）を次のような呼び方で区別しています

表をご覧ください。購入された製品の型名とマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

このパソコン	表の各モデル(機種)を指します。
液晶ディスプレイ セットモデル	液晶ディスプレイがセットになっているモデルのことです。
DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW モデル	DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWドライブを搭載しているモデルのことです。
TV モデル	テレビ/地上アナログデータ放送を見るための機能を搭載しているモデルのことです。
BS モデル	TV モデルのなかでBS・110度CS デジタルチューナーボードを搭載しているモデルのことです。BS・110度CS デジタル放送を楽しむことができます。
地上デジタルTVモデル	TVモデルのなかで地上デジタルチューナーボードを搭載しているモデルのことです。地上デジタル放送を楽しむことができます。

このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
Windows、 Windows XP、 Windows XP Home Edition	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 1
Windows、 Windows XP、 Windows XP Professional	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 1
WinDVD	InterVideo® WinDVD™ 4 for NEC
DVD MovieWriter	Ulead® DVD MovieWriter® 2 for NEC
DVD- MovieAlbum	DVD- MovieAlbumSE 3
VideoStudio	Ulead® VideoStudio® 6 SE Basic
RecordNow DX	Sonic RecordNow DX

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、NEC 121 コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外 NEC では、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® XP Professional および本機に添付のCD-ROMは、本機のみでご使用ください。
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (9) あなたがテレビ放送や録画物などから引用したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。
- (10) 本製品の修理の際、故障内容により、内蔵ハードディスクおよびDVD等のメディアに保存した番組データが再生できなくなったり、修理に時間がかかる場合がありますので、予めご了承ください。
- (11) この製品は、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しています。
- (12) この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロビジョン社の許可が必要です。またその使用は、マクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のPPV(ペイ・パー・ビュー)での使用に制限されています。この製品を分解したり改造することは禁じられています。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Outlook、OfficeロゴおよびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

bitcastおよびビットキャストの名称、ロゴは、株式会社インフォシティの登録商標です。

Ulead、VideoStudioは、Ulead Systems, Inc.の登録商標です。

Sonic RecordNowは、米国Sonic Solutionsの登録商標です。

SmartVision、FontAvenueは、日本電気株式会社の登録商標です。

McAfee、VirusScan、マカフィーは米国法人Network Associates, Inc.またはその関係会社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd. 2004

日本電気株式会社、NEC パーソナルプロダクツ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

輸出に関する注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等を行っていません。

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

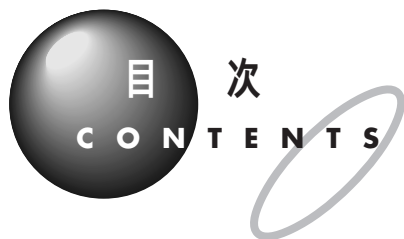
輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC¹ will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC¹ does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

1: NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd.



目次
CONTENTS

PART

1

PART

2

地上デジタルテレビ受信 Q&A (巻頭)

このマニュアルの表記について iv

接続と準備 1

接続する前の準備 2

用意するもの 2

ケーブルテレビで地上デジタル放送を見るときに注意 3

電話回線とインターネットに接続していることを確認する 3

アンテナ線を接続する 4

このパソコンへのアンテナ線接続について 4

IC カード BOX を接続する 6

IC カード BOX を接続する 6

B-CAS カードを挿入する 7

B-CAS カードの登録を行う 8

Windows のパスワードを設定する 9

地上デジタル放送を見るための準備 13

SmartVision DG を起動する 13

チャンネルをスキャンする 13

地域の設定をする 14

アンテナの設定をする 15

SmartVision DG にパスワードを設定する 17

番組を見る 19

画面を操作する 20

SmartVision DG の起動と終了 20

画面を切り換える 21

地上デジタル放送 / 録画番組を見る 24

タイムシフトモードとライブモードを切り換える 25

タイムシフトモードで一時停止・巻き戻し・早送りをする 25

チャンネルを切り換える	27
チャンネルコントロールで切り換える	27
キーボードやリモコンで切り換える	28
番組表を使って切り換える	29
音量を調節する	30
音声コントロールで調節する	30
ディスプレイ、キーボード、リモコンで調節する	30
データ放送を見る	32
データ放送とは	32
データ放送の画面操作について	33
データ放送を見るときに注意	34
その他の番組サービスについて	35
字幕や文字スーパーを表示する	35
サービスを切り換える	35
録画と再生をする	37
番組を録画 / 再生する	38
録画について	38
見ている番組を録画する	39
巻き戻して録画する	41
録画しながら再生する	42
録画を中断する	42
録画予約する	42
VIDEO リストから選んで再生する	43
録画した番組データを整理する	44
エクスポートする	44
RecordNow DX を使って DVD-R に保存する	46
DVD-R に保存した番組を SmartVision DG で再生する	49
ビデオテープへ保存する	51

PART

4

番組表から視聴 / 録画予約する 53

番組表を使う 54

番組表を見る 54

番組表を受信する 56

番組を予約する 57

番組表を使って予約する 57

番組表を使わないで予約する 60

番組を検索して予約する 61

予約するときの注意 63

予約の確認や変更をする 64

予約した録画が成功したか確認する 66

PART

5

SmartVision DG Q&A 67

テレビがうまく見られないときには 68

SmartVision DG が起動できない 68

テレビが映らない

チャンネルスキャンで放送局が見つからない 68

音が出ない、音が大きすぎる 69

録画ができない 71

視聴予約や録画予約ができないときには 72

予約設定ができない 72

録画予約した番組が録画されていない 72

VIDEO リストに録画した番組が見あたらない 73

データ放送 / 番組表などの受信がうまくいかないときには 74

受信できない 74

データ放送が表示できない 75

索引 77

P A R T

1

接続と準備

アンテナや IC カード BOX などを接続して、地上デジタル放送を見るための準備をしましょう。地上デジタル放送を見るときに必要な、「SmartVision DG」というソフトの設定もここで行います。

接続する前の準備

接続をはじめる前に必要なものを準備しておきましょう。

用意するもの

次のものをご用意ください。

このパソコンに添付されているもの

IC カード BOX(1 個)



VIDEO 変換コネクタ(1 個)

(必要に応じて使います。合計 4 個添付されていますが、どれを使っても構いません。)

B-CAS カード(1 枚)



有料放送加入契約申込書・パンフレット

このパソコンに添付されていないもの

お客様でご用意ください。

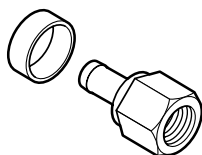
必ずご用意いただくもの

UHF デジタル対応アンテナ(共同住宅設備または、ベランダなどに設置するタイプいずれか)
アンテナ線

地上デジタル放送はアナログ放送対応の UHF アンテナでそのまま受信できる場合とできない場合があります。また、お住まいの地域やアンテナの向きなどにより受信状態が良好でないことがあります。アンテナの調整やブースターの取り付けなどは、お買い上げの販売店などにお問い合わせください。

必要に応じてご用意いただくもの

- ・アンテナ線の先にF型コネクタプラグが付いていない場合
ストレート形状のF型コネクタプラグ



- ・アンテナ線を分配したい場合
分配器
- ・地上アナログテレビ放送やBS・110度CSデジタル放送など異なる周波数帯の電波と分波したい場合
分波器
- ・ビデオデッキを接続する場合
音声用ケーブル(ステレオミニプラグ・ピンプラグ×2)
S映像用ケーブルまたは映像用ケーブル
- ・その他の機器を接続する場合
接続する機器の入出力端子に適応したケーブル(必要本数)

その他の機器のケーブルは、機器に添付されている場合もあります。接続する機器のマニュアルをご覧ください。

ケーブルテレビで地上デジタル放送を見るとき注意

ケーブルテレビから地上デジタル放送を受信できるかどうかは、ケーブルテレビ事業者によって異なります。加入しているケーブルテレビ事業者にお問い合わせください。

本製品は、地上デジタル放送の電波をそのまま伝送している場合は受信可能です。

電話回線とインターネットに接続していることを確認する

双方向サービスに関する情報などは、番組により電話回線またはインターネットを使って送信します。パソコンと電話回線が接続されていること、およびインターネットに接続されていることをご確認ください。

電話回線との接続方法については、『ユーザーズマニュアル』PART5の「モジュラーコネクタ」をご覧ください。

インターネットとの接続は、ご利用のプロバイダや回線業者、また契約内容により接続方法が異なります。『ユーザーズマニュアル』PART5「LANコネクタ」をご覧ください。ご利用のプロバイダや回線業者にお問い合わせください。

✓チェック!!

SmartVision DGの使用中は、必ず電話回線をモデムに接続しておいてください。なお、回線使用中は、電話の接続先によって電話料金がかかる場合がありますのでご注意ください。

📖参照

インターネット接続の設定方法 オンラインマニュアル「6.いろいろな設定をする」-「DG詳細」-「画面の説明」-「双方向通信タブ」

アンテナ線を接続する

パソコン本体背面の地上デジタルチューナボードにアンテナ線を接続します。

このパソコンへのアンテナ線接続について

TV ボードの種類

このパソコンには、テレビ放送を受信するための3種類のボードが取り付けられています。それぞれのマニュアルをご覧になり、アンテナ線を取り付けてください。

放送の種類	見るマニュアル	取り付けるボード	備考
地上デジタル放送	このマニュアル	地上デジタルチューナボード	
BS・110度CSデジタル放送	『パソコンで楽しむBSデジタル放送』	BS・110度CSデジタルチューナボード	ICカードBOXは、『パソコンで楽しむBSデジタル放送』のPART1の「ICカードBOXの接続」の手順とは異なり、6ページの方法で地上デジタルチューナボードに取り付けます
地上アナログ放送	『TVモデルガイド』	地上アナログTV&データボード	

アンテナ線を接続するときの注意

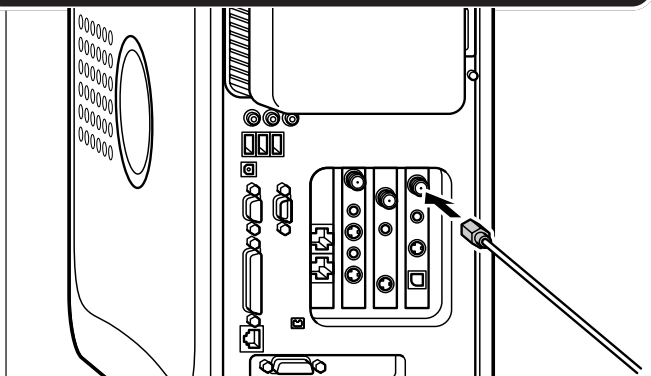
- ・アンテナ線はこのパソコンには添付されていません。お近くの電器店などで買い求めください。
- ・アンテナ線を分配したり、分波したりするときは、市販の分配器などを用意してください。

1

パソコンや周辺機器の電源を切り、電源ケーブルをすべて外す

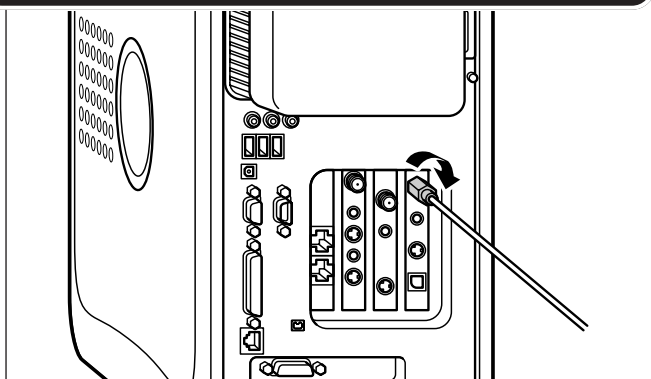
2

本体背面の地上デジタルアンテナ端子(Υ)にアンテナ線のF型コネクタプラグを差し込む



3

F型コネクタプラグの先端のネジを右へ回し、止まるまでしっかり固定する



安定して受信するために

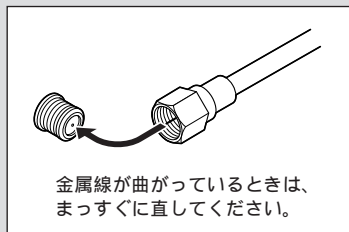
安定した受信状態を確保するために、アンテナの接続や設置に関して次の点に気をつけてください。

- ・アンテナ線は、キーボードやディスプレイの接続ケーブルや電源コードからできるだけ離して設置してください。
- ・室内アンテナは、受信感が低かったり、電波妨害を受けやすかったりするため、できるだけ使用しないでください。

参照

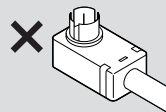
アンテナ線にF型コネクタプラグを取り付ける方法 『TVモデルガイド』PART1の「アンテナ線を接続する」

地上デジタルアンテナ端子中心部の小さな穴に、F型コネクタプラグの中心にある金属線を差し込んでください。



金属線は折れやすいので、ていねいに扱ってください。

チェック!!



この形状のプラグをパソコン側のコネクタに取り付けることはできません。ノイズの影響を受けやすくなり、正常に受信できないことがあります。

地上デジタル放送を受信するためには、UHF帯域(13ch～62ch)に対応した環境とアンテナが必要です。ケーブルテレビをご利用の場合、地上デジタル放送に対応しているかどうかケーブルテレビ事業者にお問い合わせください。

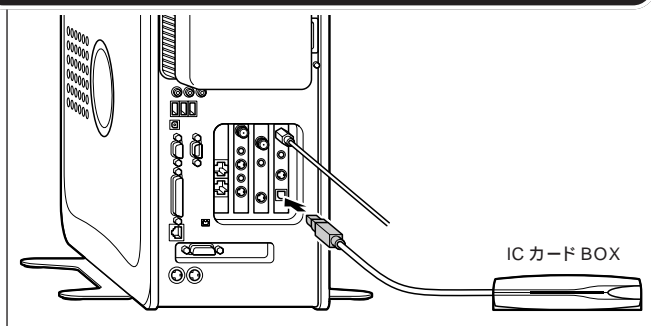
ICカードBOXを接続する

本体背面の地上デジタルボードにICカードBOXを接続し、B-CASカードを挿入します。B-CASカードはデジタル放送の各種サービスを利用するために必要なカードです。

ICカードBOXを接続する

1

ICカードBOXの背面から出ている接続ケーブルを、本体背面のICカードBOX接続端子(☐)に接続する



✓チェック!!

- ・ ICカードBOXは、地上デジタル放送とBS・110度CSデジタル放送の受信に共通で使用します。
- ・ 『パソコンで楽しむBSデジタル放送』では、ICカードBOXをBS・110度CSデジタルチューナボードに取り付けるように説明されていますが、このパソコンでは地上デジタルボードに取り付けてください。
- ・ ICカードBOXは、常に接続しておいてください。
- ・ B-CASカードを挿入しないと、正常に放送サービスを受けられなくなることがあります。

B-CAS カードを挿入する

1

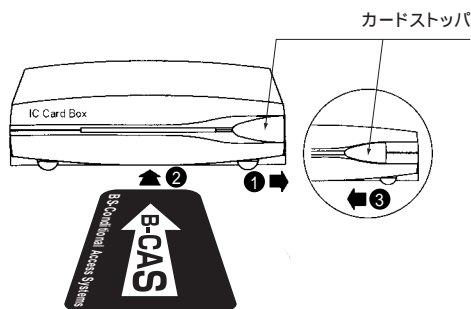
ICカードBOXのカードストップを右側にスライドさせ、ロックを解除する

2

絵柄表示面を上にして、B-CASカードの矢印と挿入方向を合わせ、奥までしっかりと押し込む

3

ICカードBOXのカードストップを左側にスライドさせ、ロックする



✔チェック!!

- ・ このパソコン専用の B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。
- ・ B-CAS カードは、記載されている「使用許諾契約約款」の内容を読み了解された上で台紙からはがしてください。
- ・ B-CAS カードの取り扱いについて、次のことにご注意ください。
 - 裏面の金メッキされた端子に手を触れないでください。
 - 折り曲げたり、変形させたり、傷をつけないでください。
 - 上に重いものを載せたり、踏みつけたりしないでください。
 - ぬれた手で触ったり、水をかけたりしないでください。
 - 分解・加工しないでください。
- ・ 裏向きや逆方向から B-CAS カードを挿入しないでください。挿入方向を間違えると、B-CAS カードが機能せず、デジタル放送を視聴できません。
- ・ B-CAS カードは、常時挿したままにしておいてください。抜く場合は、先にパソコンの電源を切り、電源プラグを電源コンセントから抜いた後に、B-CAS カードを抜いてください。
- ・ B-CAS 用ユーザー登録はがきは、B-CAS カード挿入後、必要事項をご記入の上投函してください。

B-CAS カードの登録を行う

B-CAS カードは、デジタル放送の各種サービスを利用するときに必要なカードです。サービスを受けられるようにするには、B-CASカードのユーザー登録が必要です。B-CASカードに添付されている「ユーザー登録ハガキ」に必要事項を記入して、返送してください。その際、「ご登録に際して」欄の「はい」に をつけることをおすすめします。詳しくは、B-CASカードに添付されている説明書をご覧ください。

- ・ B-CAS カードの所有権は、(株) ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ(略称:B-CAS)に帰属します。カードの登録をすると、カードシステムのバージョンアップを無料で受けることができます。
- ・ カードを紛失するなどして再発行する場合は、再発行費用がかかります。
- ・ 「ユーザー登録ハガキ」の期限が切れていても、そのまま投函できます。



限定受信システム(CAS: Conditional Access System)

有料放送の契約をしたお客様に限って、番組の視聴ができるようにするシステムです。

Windows のパスワードを設定する

SmartVision DGを利用するために、ユーザーアカウントのパスワードを設定します。また、省電力状態からの復帰時にパスワード確認の画面を表示しないように設定を変更する必要があります。

Windows のログオン時のパスワードを設定する

すでに設定している場合は、この操作は不要ですので、次ページの「スタンバイからの復帰時にパスワードの確認画面が表示されないように設定する」に進んでください。

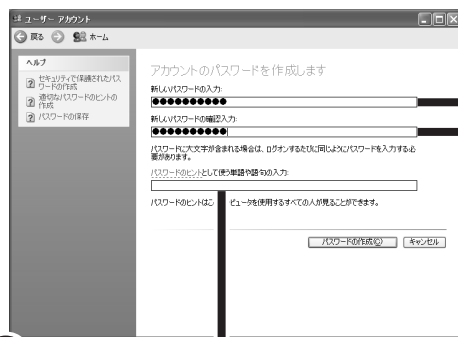
1 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする

2 「ユーザー アカウント」をクリックする

3 パスワードを設定するアカウント(ユーザー名)をクリックする

4 「パスワードを作成する」をクリックする

↓ ユーザーアカウント画面が表示される



5 パスワードを入力する

6 手順5で入力したパスワードと同じパスワードを入力する

7 必要に応じて、パスワードを思い出すときにヒントになる単語や語句を入力する

✓チェック!!

複数のユーザーを設定してこのパソコンをお使いの場合、すべてのユーザーアカウントにこの設定を行ってください。

8

「パスワードの作成」をクリックする

9

「ファイルやフォルダを個人用にしますか？」と表示されたら「はい、個人用にします」をクリックする

10

「ユーザー アカウント」の画面を閉じる

スタンバイからの復帰時にパスワードの確認画面が表示されないように設定する

この設定を変更する場合は、あらかじめパソコン起動時に、コンピュータの管理者権限を持ったユーザーアカウントでログオンしてください。制限付きユーザーアカウントでは設定を変更できません。

1

「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする

2

「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックする

3

「電源オプション」をクリックする



電源オプションのプロパティ画面が表示される

4

「詳細設定」タブをクリックする



詳細設定画面が表示される

✓チェック!!

SmartVision DGの設定ウィンドウで「ログオンパスワード」を入力するとき、ここで作成したパスワードの入力が求められます(p.17)。パスワードが間違っていると、録画予約などの機能が使えなくなります。忘れないようにメモしておいてください。メモしたパスワードは、ほかの人に知られないように保管してください。



5 (オン)になっている場合は、クリックして (オフ)にする

6 「OK」をクリックする

7 「パフォーマンスとメンテナンス」を閉じる

制限付きユーザーアカウントまたは Guest アカウントでログオンしている場合は、手順 5 で設定を変更できません(アクセス権限など)。管理者権限を持ったユーザーアカウントでログオンしたときに設定をオフにしていれば、この設定が有効になります。

スクリーンセーバーからの復帰時にパスワードの確認画面が表示されないように設定する

スクリーンセーバーを表示する設定になっている場合は、次の手順で、復帰時にパスワードの確認画面が表示されないようにしてください。

1 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックする

2 「デスクトップの表示とテーマ」をクリックする

3 「スクリーンセーバーを選択する」をクリックする

画面のプロパティが表示される



4 (オン) になっている場合は、
クリックして (オフ) にする

5 「OK」をクリックする

6 「デスクトップの表示とテーマ」を閉じる

✓チェック!!

複数ユーザーでお使いの場合に表示される画面のプロパティでは、手順4の「パスワードによる保護」は「再開時によろこそ画面に戻る」になっていますが、同じようにクリックして (オフ) にし、手順5で「OK」をクリックしてください。



複数ユーザーでお使いの場合でも、ユーザーの簡易切り換えを使用していない場合には表示される画面は左の画面となります。

地上デジタル放送を見るための準備

必要な機器との接続が完了したら、SmartVision DGで番組を見るための準備をします。

SmartVision DG を起動する

SmartVision DG を起動するときは、次のソフトを終了してください。

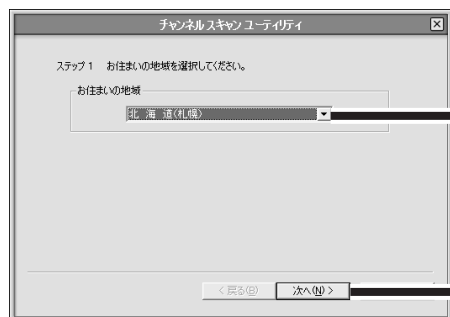
- ・地上アナログテレビソフト (SmartVision、bitcast browser)
- ・地上アナログデータ放送ソフト (ADAMS ナビ、もじぞう)
- ・BS・110 度 CS デジタルテレビソフト (SmartVision BS)
- ・VideoStudio
- ・WinDVD

1

「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「映像」-「テレビ・ビデオ」-「地上デジタル放送を見る」-「SmartVision DG」アイコン-「起動する」をクリックする

チャンネルをスキャンする

はじめて起動したときには次の画面でチャンネルスキャンを行い、居住地域によって異なる受信可能な放送局一覧とデフォルトプリセット番号を決定します。



1

居住する都道府県名を一覧の中から選択する

2

「次へ」をクリックする

このあと設定した内容を確認し、さらに「次へ」をクリックするとチャンネルスキャンがはじまります。チャンネルスキャンが終了した後、次の画面に、取得した情報を表示します。

✓チェック!!

SmartVision DG 起動中にマカフィー・ウイルススキャンでスキャンすると、コマ落ちが発生する場合があります。ご注意ください。

✓チェック!!

SmartVision DG 起動中に、別のユーザーアカウントで地上アナログテレビや地上アナログデータ放送ソフトを起動しないでください。動作が遅くなったり画面が乱れる場合があります。

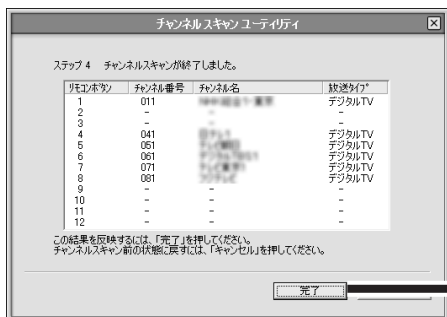
SmartVision DGを利用できる解像度と表示色は「1,024 × 768 ピクセル、中(16ビット)以上」です。

✓チェック!!

SmartVision DGは、「スタート」-「すべてのプログラム」-「SmartVision DG」-「SmartVision DG」から起動することもできます。

✓チェック!!

チャンネルスキャンは、初回起動後も設定画面のメニュー、または「チャンネルスキャンユーティリティ」を起動することによりスキャンすることができます。



3 「完了」をクリックします。

SmartVisionDG が起動されます。

初回起動時のチャンネルスキャンに失敗した場合や手でスキャンする場合は、設定ウィンドウの「プリセットチャンネル」-「チャンネルスキャン」タブ内で「チャンネルスキャンの実行」をクリックしてください。次の場合にスキャンが必要になります。

- ・受信地域が変わった
- ・SmartVision DG の再インストールまたはパソコンの再セットアップ
- ・放送局が増えた

スキャン中に予約の開始時刻がきた場合は、その予約は実行されず結果リストに結果を残します。

✓チェック!!

スキャン結果はリモコンボタンが割り当てられたチャンネルのみ表示されます。ここに表示されないチャンネルも視聴できることがあります。

地域の設定をする

チャンネルスキャンが終了すると、次の画面が表示されます。



次回から表示させないようにする場合は、「次回起動時、このダイアログを表示しない。」をクリックしてにして、「OK」をクリックしてください。

次のような初期設定画面が表示されます。

1 **居住地域の郵便番号を入力する**
以後番組を受信するときに、番組によっては入力した郵便番号の地域のデータ(天気など)が自動的に表示されるようになります。

2 **居住する都道府県名を一覧の中から選択する**

3 **「OK」をクリックする**

あとから設定し直す場合は、設定ウィンドウの「個人情報」-「地域」タブで再設定できます。

参照

地域の再設定をする オンラインマニュアルの「6. いろいろな設定をする」-「個人情報」-「地域の設定をする」

次に、良好な状態で受信できるようにアンテナを調整します。

アンテナの設定をする

「受信レベル」の調整を行います。



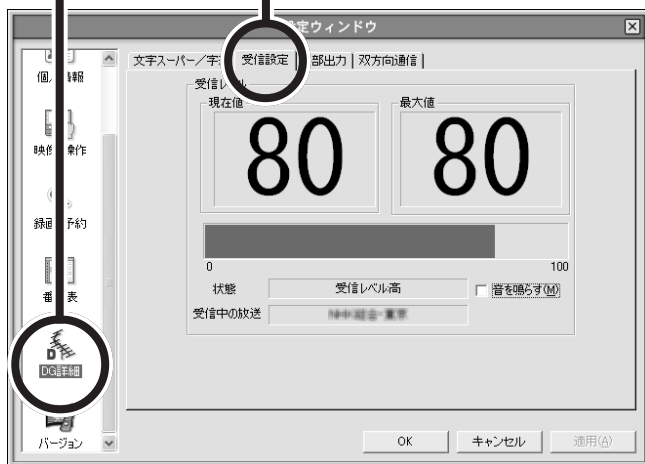
1 **□ノーマル をクリックする**

2 **⚙️(設定) をクリックする**



3

設定ウィンドウの「DG詳細」アイコンをクリックし、「受信設定」タブをクリックする



4

アンテナの向きを調整する

アンテナの向きを調整していくと受信状態に「受信レベル：中」あるいは「受信レベル：高」と表示されます。その状態で受信レベルが最大となるようにアンテナの向きを調整して、アンテナを固定します。

5


「OK」をクリックする

✓チェック!!

受信レベルについては、目安として60以上になるように調整してください。アンテナの受信レベルは、各局、初期受信周波数・天候・季節・受信している地域(アンテナの設置場所)などによって異なります。

「音を鳴らす」をチェックすると、現在の受信レベルが「53」以上で音が鳴ります。

より詳しく受信状態を確認するためにUHF帯のチャンネル(13～62ch)それぞれの受信レベルを次の手順で確認できます。

1. SmartoVision DGを終了する
2. 画面右下のを右クリックして表示されるメニューから「アンテナレベル確認」を選択する
3. アンテナレベル確認画面で、UHFプルダウンメニューから好きなチャンネルを選び、「実行」をクリックする

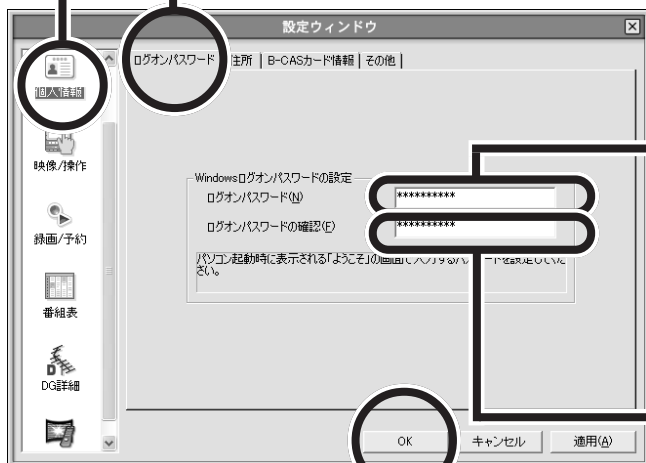
SmartVision DG にパスワードを設定する

SmartVision DGで番組の視聴/録画予約をするには、Windowsで設定しているログオンパスワードと同じパスワード(p.9)を設定しておく必要があります。

1 (設定)をクリックする



2 設定ウィンドウの「個人情報」アイコンをクリックし、「ログオンパスワード」タブをクリックする



✓チェック!!

複数のユーザーを設定してこのパソコンをお使いの場合、すべてのユーザーアカウントについてこの設定を行ってください。

3 「ログオンパスワード」の入力欄に、ユーザーアカウントのパスワードを入力する

📖参照

ユーザーアカウントのパスワードについて このPARTの「Windowsのパスワードを設定する」(p.9)

4 「ログオンパスワードの確認」の欄に、もう一度同じパスワードを入力する

5 「OK」をクリックする

以上で、地上デジタル放送を見るための準備ができました。

P A R T

2

番組を見る

SmartVision DG を操作して、地上デジタル放送を見てみましょう。放送中の番組を一時停止したり、巻き戻したりもできます。また、データ放送を見ることもできます。

画面を操作する

SmartVision DG を操作して、番組を見てみましょう。

⚠ 注意



けが注意

ディスプレイをご使用になる際は、周囲を十分に明るくしてご使用ください。

VISUAL モード使用時は、画面表示がより明るくなるため、周囲を十分明るくし、なるべく離れてご使用ください。

ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返す映像を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を起こす人がいるという報告があります。こうした症状のある方は、VISUAL モードを OFF にしてご使用ください。また、VISUAL モード使用中にこのような症状が起きた場合は、すぐにご使用を中止して医師の診察を受けてください。DVD 再生あるいは TV、VIDEO-CD 等をご覧いただく以外の場合は VISUAL モード OFF でのご使用をおすすめします。

SmartVision DG の起動と終了

SmartVision DG を起動する

1

「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」・「映像」・「テレビ・ビデオ」・「地上デジタル放送を見る」・「SmartVision DG」アイコン・「起動する」をクリックする



画面が表示される




VISUAL ボタンについて

VISUAL ボタンのついているディスプレイでは、ディスプレイの VISUAL ボタンを押して、VISUAL モードにできます。VISUAL モードは、テレビや DVD をより鮮やかに楽しむための映像鑑賞モードです。VISUAL モードについて詳しくは、ディスプレイのマニュアルをご覧ください。

SmartVision DG を利用できる解像度と表示色は、「1,024 × 768 ピクセル、中(16 ビット)」以上です。

📖 参照

解像度と表示色の設定について 
「ばそガイド」・「パソコンの設定」・
「パソコンの機能」・「ディスプレイの設定」

- ・ リモコンの〔地上D〕ボタンを押しても起動できます。
- ・ 「スタート」・「すべてのプログラム」・「SmartVision DG」・「SmartVision DG」を選択しても起動できます。

✔ チェック!!

SmartVision DG 起動中は、SmartVision や SmartVision BS、bitcast browser、WinDVD などの映像を表示するソフトと同時に使用することはできません。

SmartVision DG を終了する



リモコンの〔終了〕ボタンを押しても終了できます。

✓チェック!!

番組の録画中に SmartVision DG を終了すると、「録画中です。SmartVision DG終了後も録画を継続しますか?」と表示されます。「はい」を選択すると、SmartVision DGは終了しますが、録画は継続します。

SmartVision DGを起動させていない状態で、録画を行っている場合の録画終了

- 1 通知領域の [D] を右クリックする
- 2 「予約録画終了」をクリックする

画面を切り換える

SmartVision DGには、フルスクリーン/スリム/ノーマル/アドバンスの4つの画面モードがあります。

画面下にある「画面モード切り換えタブ」を使って画面を切り換えます。



ノーマルモード



詳しくは、オンラインマニュアルの「1.地上デジタル放送を見る」-「4つの画面を切り替えて使う」-「ノーマルモード」をご覧ください。

✓チェック!!

SmartVision DGの画面をドラッグして広げると、設定ボタン・リストウィンドウ表示ボタンには各機能名が表示されます。

✓チェック!!

テレビ表示部で右クリックをすると、メニューが表示されます。メニューで項目を選択しクリックすることで、選択した項目の操作を実行できます。

📖参照

- SmartVision DGの設定について
オンラインマニュアルの「6.いろいろな設定をする」
- SmartVision DGの右クリックメニューについて
オンラインマニュアルの「1.地上デジタル放送を見る」

アドバンスモード

アドバンスモードの画面の左下には、「地上D」と「番組情報」機能切り換えタブがあり、切り換えて操作します。

地上D タブ



メールボタン

放送局からメールが送られてくると、クリックできるようになります。
オンラインマニュアルの「5. そのほかの機能を使ってみる」-「メールを見る」

データ放送用操作ボタン
データ放送で使用するボタンです。

サービス切り換えボタン
いろいろなサービスを切り換えます。

ダウンロードボタン

アップデートプログラムが放送されているときに、クリックできるようになります。
オンラインマニュアルの「5. そのほかの機能を使ってみる」-「アップデートプログラムをダウンロードする」

機能切り換えタブ

地上デジタル操作ボタンと番組情報を切り換えます。

しおり操作ボタン

しおりの登録表示を行います。

番組情報タブ



視聴中のチャンネル名を表示します。

番組開始、終了時刻を表示します。

番組名を表示します。

ポップアップを開いて、番組の詳細情報を表示します。

録画可能時間を表示します。

詳しくは、オンラインマニュアルの「1. 地上デジタル放送を見る」-「4つの画面を切り替えて使う」-「アドバンスモード」をご覧ください。

スリムモード

スリムモードにすると、シンプルな画面で番組を見ることができます。また、ノーマル/アドバンスモードよりも画面のサイズを小さくすることができます。



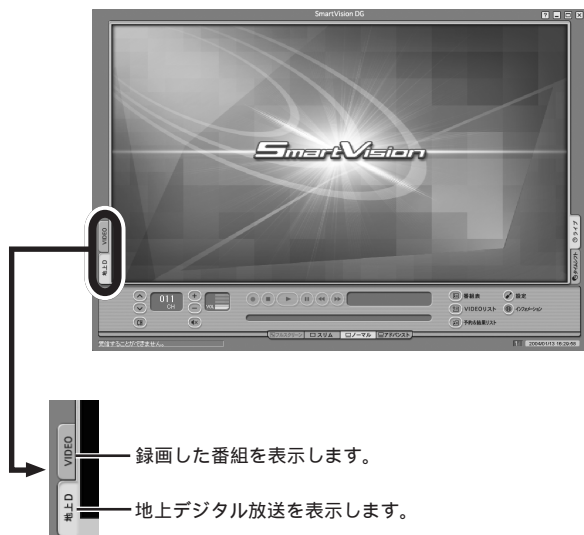
詳しくは、オンラインマニュアルの「1.地上デジタル放送を見る」-「4つの画面を切り替えて使う」-「スリムモード」をご覧ください。


フルスクリーンモード

ディスプレイいっぱいに画面を表示します。マウスのボタンをクリックすると元のモードに戻ります。

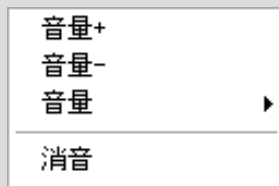
地上デジタル放送 / 録画番組を見る

SmartVision DGでは、地上デジタル放送、SmartVision DGで録画した番組を見ることができます。画面左にあるソースタブで切り換えます。



スリムモード中に  をクリックすると、ボリュームコントロールメニューが表示されます。

項目を選び、クリックしてください。



- ・ 音量+ ... 音量を 1 目盛り上げます。
- ・ 音量- ... 音量を 1 目盛り下げます。
- ・ 音量 音量メニューが表示されます。選択した音量に調整されます。
- ・ 消音 音声のミュート / ミュート解除ができます。

参照

番組の録画・再生について
「PART3 録画と再生をする」

タイムシフトモードとライブモードを切り換える

SmartVision DG で番組を見るときには、タイムシフトモードとライブモードの2種類のモードが選べます。

タイムシフトモードでは、見ている番組を一時停止したり、巻き戻したり、巻き戻したところから録画したりと、パソコンならではのテレビの楽しみ方ができます。

ライブモードでは、一時停止や巻き戻しはできませんが、パソコンにかかる負担が小さくなります。

起動時は、常にライブモードに設定されています。

タイムシフトモードとライブモードの切り換え方法

画面右にあるプレイモードタブで切り換えます。



タイムシフトモードで一時停止・巻き戻し・早送りをする

見ている番組を一時停止する

タイムシフトモード時には、今見ている番組を一時停止して、続きのシーンから再生できます。

一時停止の時間(タイムシフト可能時間)は、ご購入時の状態で5分に設定されています。この時間を過ぎると、自動的に再生が始まります。

使い方

料理番組のレシピやプレゼントの応募先などをメモしたいときなどに便利です。

1

コントロールバーの「一時停止」をクリックする

カウンター表示部に、リアルタイムからどのくらい遅れているのか時間が表示されます。



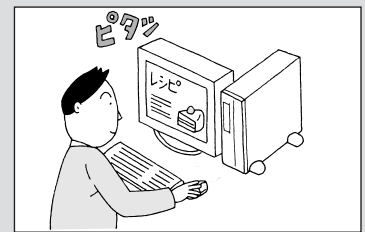
参照

- ・タイムシフトモードとライブモードについて 『TVモデルガイド』巻頭の「タイムシフトモードとライブモード」
- ・データ放送について このPARTの「データ放送を見る」(p.32)

スリム/ノーマル/アドバンスモードのとき、TV表示部を右クリックすると、表示されるメニューからもライブとタイムシフトのモード切り換えができます。

チェック!!

タイムシフトモードでは、データ放送を表示できません。



参照

一時停止時間の変更について オンラインマニュアルの「6. いろいろな設定をする」-「録画/予約」-「タイムシフト可能時間を設定する」

スリム/ノーマル/アドバンスモードのとき、TV表示部を右クリックすると、表示されるメニューからも一時停止、巻き戻し、早送りの操作ができます。

2

▶(再生)をクリックする

一時停止をしたところから再生が始まります。

3

リアルタイムに追いつきたいときは、▶▶(早送り)をクリックする

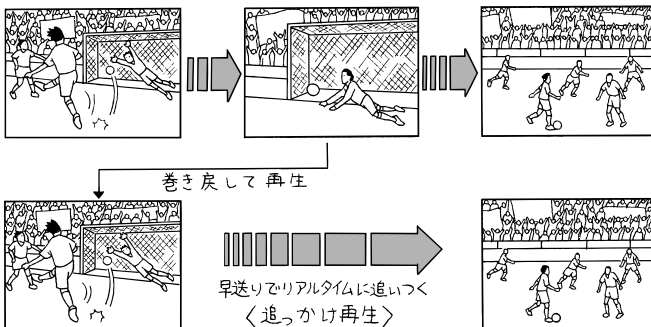
▶▶をクリックするたびに追いつくスピードがx3・x10・x50と速くなります。リアルタイムに追いつくと、早送りボタンは使用できなくなります。

見ている番組を巻き戻して見る

タイムシフトモード時には、今見ている番組を巻き戻して見るができます。巻き戻しシーンを見た後は、巻き戻し中のシーンも含めて、そのまま続きを見ることができます。

使い方

スポーツ番組などで今見たばかりのシーンをもう一度見たい場合などに使います。



1

◀(巻き戻し)をクリックする

カウンター表示部に、リアルタイムからどのくらい巻き戻しているのか時間を表示します。

◀をクリックするたびに、巻き戻しスピードがx3・x10・x50と速くなります。タイムシフトの先頭まで巻き戻すと、巻き戻しボタンは使用できなくなります。



2

見たい場面で、▶(再生)をクリックする

3

リアルタイムに追いつきたいときは、▶▶(早送り)をクリックする

▶▶をクリックするたびに追いつくスピードがx3・x10・x50と速くなります。リアルタイムに追いつくと、早送りボタンは使用できなくなります。

巻き戻すことができる時間は、ご購入時の状態で「5分前まで」です。最大90分まで設定できます。詳しくは、オンラインマニュアルの「6.いろいろな設定をする」-「録画/予約」-「タイムシフト可能時間を設定する」をご覧ください。

チャンネルを切り換える

チャンネルを切り換えて、いろいろな番組を見てみましょう。

チャンネルコントロールで切り換える

チャンネルを切り換えるには、SmartVision DG画面の「チャンネルコントロール」を使います。



チャンネル番号を入力する

1

011 CH をクリックする

2

キーボードからチャンネル番号を入力する
チャンネルが切り換わります。

✓チェック!!

- ・チャンネルを切り換えるときは、少し間隔をあけて操作してください。
- ・タイムシフトモード時は、チャンネル切り換えはできません。

リモコンで、〔選局〕ボタンを押してからチャンネル番号を押しても同じようにチャンネルを切り換えられます。

✓チェック!!

3桁番号入力後、ハイフン(-)が表示された場合は、続けて枝番を入力してください。

- ・3桁チャンネル番号
地上デジタル放送では、放送局が指定したリモコンID、サービス種別、サービス番号から算出した3桁番号を使用し、選局します。
- ・枝番
隣接地域の放送局で、3桁チャンネル番号が重複している場合にそれぞれの放送局を区別するための番号です。

チャンネルリストから選ぶ

1

CH をクリックする

画面左のソースタブで選択されているソース一覧(地上D:チャンネル一覧、VIDEO:録画リスト)が表示されます。

2

見たいチャンネルをクリックする

チャンネルが切り換わります。

チャンネルボタンで切り換える

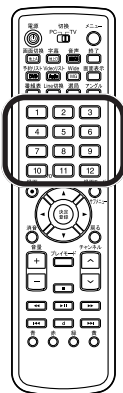
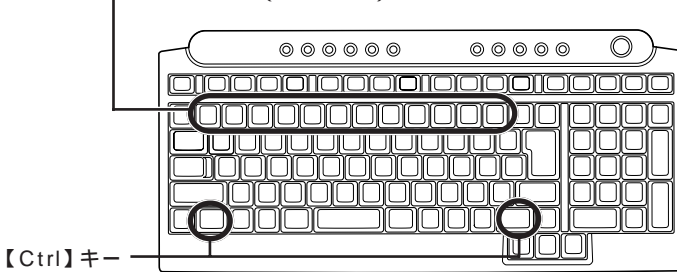
▲ をクリックすると、次のチャンネル(数字が大きいチャンネル)に切り換わります。

▼ をクリックすると、前のチャンネル(数字が小さいチャンネル)に切り換わります。

キーボードやリモコンで切り換える

キーボードの【1】~【12】キーや、リモコンの【1】~【12】ボタンにチャンネルを設定(プリセット)して、チャンネルを切り換えることができます。キーボードで操作するときは、【Ctrl】キーを押しながら、プリセットしたキーを押します。

チャンネルを設定(プリセット)できる



参照

番組表に表示するチャンネルを設定する オンラインマニュアルの「6.いろいろな設定をする」-「番組表」-「表示 / 非表示チャンネルの設定をする」

チェック!!

画面左のソースタブで、VIDEOが選択されているときは、録画番組一覧が表示されます。

キーボードの【Ctrl】+【 】キー / 【Ctrl】+【 】キーやリモコンの【チャンネル切換】ボタンでも同じように操作できます。

キーボードやリモコンでの操作は、データ放送を見ているときは、データ放送の操作になる場合があります。

参照

データ放送について このPARTの「データ放送を見る」(p.32)

キーボードの形状はモデルによって異なります。

参照

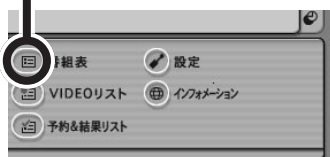
リモコンの使い方について 「リモコン取扱説明書」

番組表を使って切り換える

番組表を使って、見たい番組を表示します。

1

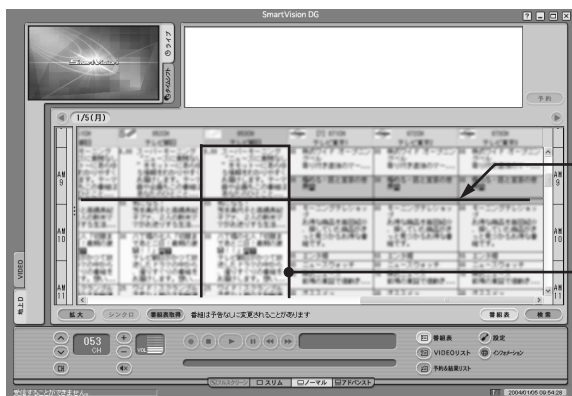
 (番組表)をクリックする



番組表が表示される


2

見たい番組を選んでダブルクリックする



現在の時刻が
青い線で表示
されます。

選択している
チャンネルは、
ピンク色の
枠で囲まれ
ています。

- ・元の画面に戻すときは、もう一度  (番組表) をクリックします。
- ・放送開始前の番組を選んだときは、「予約設定」画面が表示されます。
PART4の「番組を予約する」(p.57)

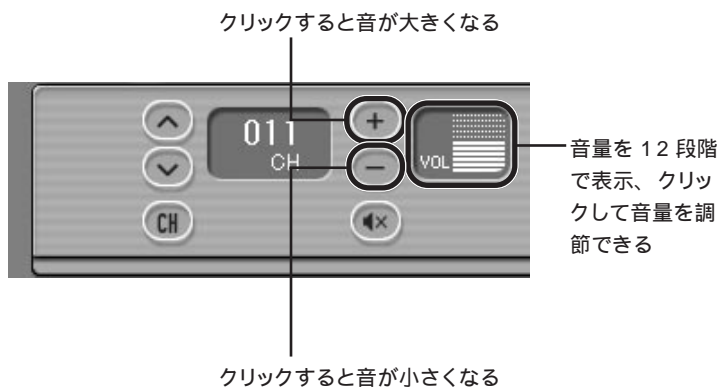
番組表の使い方について詳しくは、PART4の「番組表を使う」(p.54)をご覧ください。

音量を調節する

パソコンから出る音がうるさいときや、小さくて聞こえないときは、音量を調節します。

音声コントロールで調節する

SmartVision DG の「音声コントロール」で音量を調節します。



SmartVision DG の音量は、Windows の「ボリュームコントロール」の「Aux」「Line In」と連動しています。

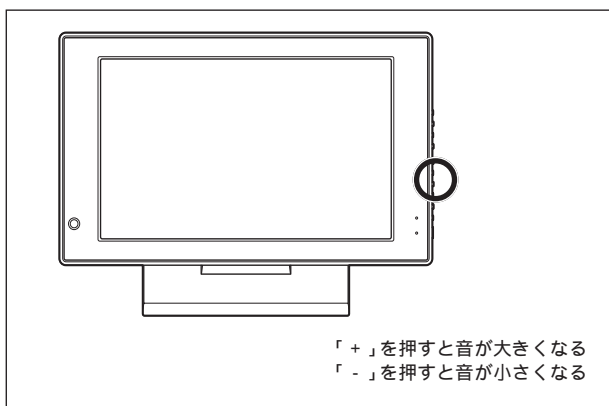


ボリュームコントロール

「Aux」は標準の状態では表示されません。表示するときは、「オプション」-「プロパティ」をクリックして、「表示するコントロール」から選択してください。

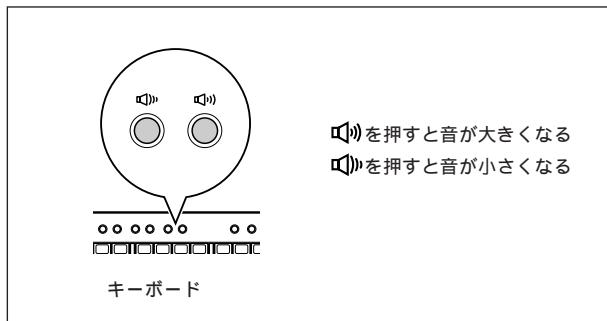
ディスプレイ、キーボード、リモコンで調節する

ディスプレイのスピーカ音量を調節する

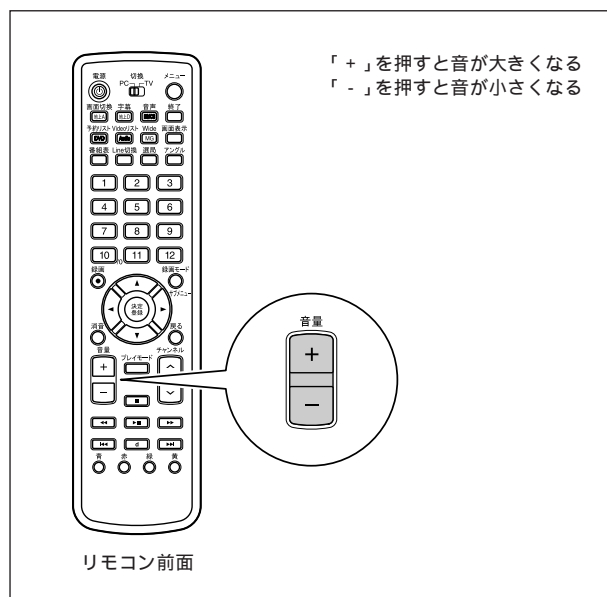


ディスプレイの形状は、モデルによって異なります

キーボードで音量を調節する

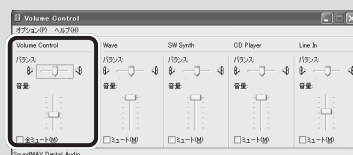


リモコンで音量を調節する



チェック!!

- ・スピーカの音量が最小になっていると、「+」を押してもスピーカからの音は大きくなりません。
- ・リモコンの〔音量調節〕ボタンやキーボードのボリュームボタンは、Windowsの「Volume Control」の「Volume Control」と連動しています。



ボリュームコントロール

参照

- ・リモコンの使い方について 「リモコン取扱説明書」
- ・ボリュームコントロールについて 「パソコンガイド」-「パソコンの設定」-「パソコンの機能」-「サウンドの設定」

データ放送を見る

データ放送で、最新のニュースや天気予報など、多彩な情報を手に入れましょう。双方向サービスもあります。

データ放送とは

データ放送とは、文字や静止画像で構成された番組です。番組に関連した内容を表示するデータ放送(番組連動データ放送)があります。通信回線を使って、クイズやアンケートに参加できる番組や、オンラインショッピングなどの双方向サービスが利用できます。

1

表示している番組がデータ放送かどうか確認する

データ放送の場合は、インジケータに「データ連動放送中」と表示されます。



2

アドバンスモード画面に切り換えて、「地上D」をクリックする

3

「d」をクリックする



データ放送画面が表示されます。

✓チェック!!

- ・データ放送を見るときは、ライブモードにしてください。
- ・録画済み番組では、双方向サービスを利用できません。
- ・データ放送の画面が表示されるまでに、しばらく時間がかかる場合があります。

SmartVision DGは、日本電気(株)のフォント「FontAvenue」を使用しています。

📖参照







アドバンスモード画面に切り換える このPARTの「画面を切り換える」(p.21)

アドバンスモード画面に切り換えなくても、キーボードの【D】キーやリモコンの【d】ボタンでデータ放送画面を表示することができます。









データ放送の画面操作について

データ放送は、アドバンスモード画面で操作します。



 をクリックして項目を移動して、 をクリックして選択します。
画面上の項目やボタンに色が付いているものは、同じ色の
    をクリックして選択します。
データ放送の画面の指示にしたがって操作してください。

キーボードで操作する

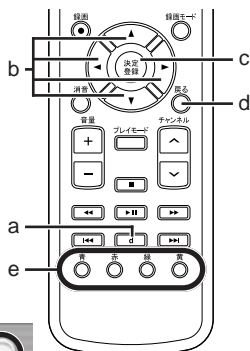
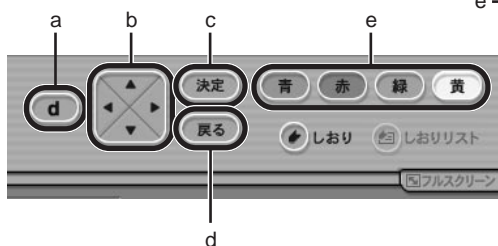
画面上のボタン	キーボード
	【 上 】 【 下 】 【 左 】 【 右 】
	【 Enter 】
 (青)	【 B 】
 (赤)	【 R 】
 (緑)	【 G 】
 (黄)	【 Y 】
	【 D 】
	【 BackSpace 】
0 ~ 9 (数字入力)	【 0 】 ~ 【 9 】

✓チェック!!

データ放送の画面を直接マウスでクリックして操作することはできません。

リモコンで操作する

- ・ a: [d] ボタン
- ・ b: [矢印キー(▲▼◀▶)] ボタン
- ・ c: [決定登録] ボタン
- ・ d: [戻る] ボタン
- ・ e: [カラー] ボタン



文字を入力する

データ放送では文字入力が必要な場合があります。項目を移動して入力したい項目で【Enter】キーを押すと次の画面が表示され、文字列をキー入力できるようになります。



- 1 文字列をキー入力する
- 2 「OK」をクリックする

データ放送を見るとき注意

- ・ 録画したデータ放送番組を再生して見る場合、データ放送の一部の操作ができません。また、電話回線を使用したデータの送受信ができません。
- ・ データ放送を見るときは、ライブモードにしてください。タイムシフトモードではデータ放送を表示できません。
 - 連動データ放送の場合、映像と音声のみになります。
- ・ データ放送の番組は、チャンネルを切り換えてすぐに表示されることがあります。すべてのデータが表示されるまで、チャンネルを切り換えないようにしてください。

📖 参照

リモコンの使い方について「リモコン取扱説明書」

✔ チェック!!

データ放送の文字が見つからないときは「データ表示優先モード」で視聴してください。

その他の番組サービスについて

地上デジタル放送には、字幕放送などいろいろなサービスがあります。

字幕や文字スーパーを表示する

見ている番組が字幕放送の場合、字幕を表示できます。また、視聴中に文字スーパーを受信した場合、文字スーパーを表示することができます。アドバンスモードの地上D画面でサービス切り換えボタンをクリックして、表示された一覧から選択してください。



詳しくはオンラインマニュアルの「2.地上デジタル放送をもっと楽しむ」-「いろいろな番組サービスを利用する」-「字幕や文字スーパーを利用する」をご覧ください。

サービスを切り換える

見ている番組がマルチビューだったり、複数の映像、音声、データがある場合、切り換えることができます。アドバンスモードの地上D画面でサービス切り換えボタンをクリックして、表示された一覧から選択してください。



詳しくは、オンラインマニュアルの「2.地上デジタル放送をもっと楽しむ」-「いろいろな番組サービスを利用する」-「複数の映像や音声を切り替える」をご覧ください。

リモコンの〔字幕〕ボタンを押しても字幕表示を切り換えることができます。

✓チェック!!

- ・番組に字幕や文字スーパーがない場合は、ボタンをクリックすることはできません。
- ・字幕や文字スーパーは、ライブモード時のみ利用できます。

📖参照

字幕や文字スーパーの表示の設定
オンラインマニュアルの「6.いろいろな設定をする」-「DG詳細」-「文字スーパー / 字幕を表示する」

リモコンの〔音声〕ボタン、〔アンクル〕ボタンを押しても切り換えることができます。

✓チェック!!

番組がサービスに対応していない場合は、ボタンをクリックすることはできません。

P A R T

3

録画と再生をする

SmartVision DG を使うと、地上デジタル放送をパソコンのハードディスクに録画して、見ることができます。

また、見ている番組を巻き戻して録画したりもできます。これらの便利な機能を使って、地上デジタル放送を楽しめます。

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

番組を録画 / 再生する

番組を動画のままパソコンに取り込みましょう。取り込んだ動画はこのパソコンでいつでも再生できます。

録画について

SmartVision DG では、一般のビデオ機器や SmartVision と同じように、番組を録画できます。SmartVision DG での録画は、SmartVision と同じようにハードディスクに番組を録画しますが、SmartVision よりも多くのハードディスク容量を使います。

録画した番組はこまめに DVD-R/RW や CD-R/RW に保存したり、不要な番組を削除したりして、ハードディスク容量が不足しないようにしてください。

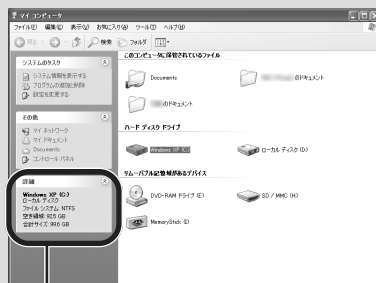
録画するときの注意

SmartVision DG では、SmartVision と同じように番組を録画できます。ただし、地上デジタル放送を録画する場合は次のような制限があります。注意してください。

- ・録画できない番組がある
一部の番組は、視聴はできますが録画はできません。番組が録画できるかどうかは、「番組表」画面の「番組情報」欄で確認できます。
- ・録画した番組は編集できない
SmartVision DG で録画した番組は、このパソコンに添付、または市販の動画編集ソフトで編集することはできません。
- ・他のソフトでは再生できない
SmartVision DG で録画した番組は、SmartVision DG でのみ再生できます。他の動画再生ソフトでは再生できません。
- ・他のパソコンでは再生できない
SmartVision DG で録画した番組は、録画したパソコンの SmartVision DG でのみ再生できます。録画したパソコンと異なるパソコンでは、SmartVision DG を使っても番組は再生できません。

チェック!!

- ・録画中や再生中にエラーが発生した場合は、パソコンを再起動してご使用ください。
- ・デジタルハイビジョン番組の録画には特に多くのハードディスク容量が必要になります。ハードディスク容量に注意してください。ハードディスク容量は、「マイコンピュータ」ウィンドウでドライブをクリックすると確認できます。



「詳細」欄にハードディスクの容量が表示されます

録画に必要なハードディスク容量について

SmartVision DG では、録画する番組の種類によって録画に必要なハードディスク容量が違うので、注意をしてください。

番組の種類と、録画に必要なハードディスク容量は次の通りです。

録画内容	1時間の録画に必要なハードディスク容量
デジタルハイビジョン	約6.6Gバイト
デジタル標準テレビ	約3.5Gバイト

録画(動画キャプチャ)の制限について

録画中に次のような状態になると、録画は自動的に終了されます。

- ・「設定ウィンドウ」-「録画/予約」-「録画/タイムシフト」の「録画を停止するHDDの空き容量」で設定している容量(ご購入時の状態では「900Mバイト」)よりハードディスクの残り容量が少なくなったとき(予約設定の画面で表示される「HDDの空き容量」には「録画を停止するHDDの空き容量」で設定した容量が含まれます)
- ・ハードディスクへの書き込み時にエラーが起きたとき
- ・放送休止状態になったとき
- ・番組の受信ができなくなったとき
- ・番組が、録画不可属性になったとき
- ・受信状態が不安定なとき

用語

キャプチャ、キャプチャする
静止画や動画をパソコンに取り込むことを「キャプチャ」または「キャプチャする」といいます。キャプチャした内容(静止画や動画など)は、画像ファイルや動画ファイルとして記録しておくことができます。

参照

ハードディスクの残り容量について
オンラインマニュアルの「6. いろいろな設定をする」-「録画/予約」-「録画を停止する空き容量サイズを設定する」

見ている番組を録画する

1 SmartVision DG を起動する

2 録画したい番組を表示する

参照

SmartVision DGの起動 PART2の「SmartVision DGの起動と終了」(p.20)

参照

テレビ番組のチャンネル切り換え PART2の「チャンネルを切り換える」(p.27)



3

録画)をクリックする

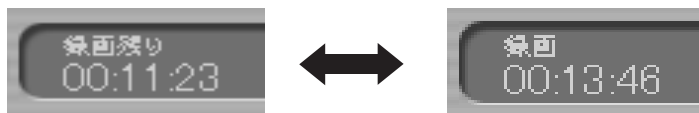
録画が始まります。

録画中は、カウンターに録画時間または録画終了までの時間が表示されます。

録画時に を連続してクリックすると、録画する時間を次のように設定できます。

**エンドレス(停止ボタンをクリックするまで) 番組終了まで
15分 30分 60分 90分 120分 エンドレス(停止ボタンをクリックするまで) ...**

カウンターをクリックすると次のように録画時間表示が変わります。(エンドレスで録画している場合を除く)



4

「エンドレス」で録画している場合、録画を終了するときは (停止)をクリックする

録画した番組は、自動的にパソコンのハードディスクに保存されます。

✓チェック!!

番組によっては、録画できないものや、録画しても正常に再生できないものがあります。

📖参照

- ・ 録画した番組を再生するときは このPARTの「VIDEOリストから選んで再生する」(p.43)
- ・ 録画終了を待たずに再生するときはこのPARTの「録画しながら再生する」(p.42)
- ・ 録画に必要なハードディスク容量について このPARTの「録画について」(p.38)
- ・ 番組表を受信する PART4の「番組表を受信する」(p.56)

巻き戻して録画する

視聴中の番組を巻き戻して録画できます。

SmartVision DGのタイムシフトモードでは、見ている番組を録画していないときでも、一定時間の番組データをパソコンのハードディスクに書き込んでいます。書き込まれた番組データを巻き戻して録画保存します。巻き戻せる時間は、1分～90分の間で設定できます(ご購入時の状態では5分です)。

使い方

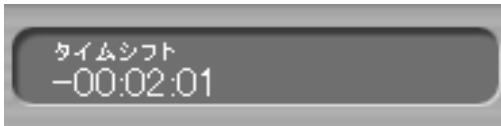
番組をしばらく見ていて、「さっきのシーンから録画しておけばよかった」というときに利用します。

また、「ここから録ろう」というとき、すぐに録画ボタンをクリックしても若干の誤差で録画されない部分が出るため、通常の録画のときも巻き戻してから録画すると確実です。

1

◀(巻き戻し)をクリックする

カウンターに、リアルタイムからどのくらい巻き戻しているのか時間を表示します。



2

▶(再生)をクリックする

3

録画を開始したい場面で、●(録画)をクリックする

録画開始時および録画中に●を連続してクリックすると、録画時間を設定できます。設定できる時間については、このPARTの「見ている番組を録画する」(p.39)をご覧ください。

4

リアルタイムに追いつきたいときは、▶▶(早送り)をクリックする

▶▶をクリックするたびに追いつくスピードが速くなります。リアルタイムに追いつくと、早送りボタンは使用できなくなります。

5

録画を終了するときは、■(停止)をクリックする

録画を終了するときは、手順4の方法でリアルタイムに追いついてから停止することをおすすめします。

✓チェック!!

- ・巻き戻し録画は、あらかじめタイムシフトモードになっていないとご使用になれません。
- ・巻き戻せるのは、それまでタイムシフトモードで見ていた番組に限ります。それまで受信していなかった番組や、ライブモードで受信していた番組を巻き戻して録画することはできません。
- ・タイムシフトモードで巻き戻し中に進行しているシーンもカットされることなく、録画できます。
- ・タイムシフトモードでは、データ放送は録画できません。

✓チェック!!

- ・タイムシフトでさかのぼって録画する場合、それまでにハードディスクに書き込まれていた番組が録画保存されます。このときリアルタイムに受信している番組のハードディスクへの書き込みも同時に行われています。そのため、たとえば、5分巻き戻して録画開始し、30分後に録画を停止させた場合、計35分の録画ファイルが保存されることになります。ハードディスクの空き容量にご注意ください。
- ・番組によっては、タイムシフト視聴も録画もできない番組や、タイムシフト視聴はできても録画はできない番組などもあります。各番組の詳細については、番組表の「番組情報」で確認できます。

録画しながら再生する

タイムシフトモードで録画している最中に、すでに撮ったシーンを巻き戻して再生することができます。早送り再生をして、リアルタイムの放送に追いつくこともできます。

1


録画中に  (巻き戻し) をクリックする


2

 (再生) をクリックする

巻き戻したところから再生が始まります。

3

リアルタイムに追いつきたいときは、 (早送り) をクリックする

 をクリックするたびに追いつくスピードが速くなります。リアルタイムに追いつくと、早送りボタンは使用できなくなります。

✓チェック!!

予約録画は、必ずライブモードで実行されます。そのため、録画予約で録画しているときは巻き戻しはできません。

録画中に一時停止や再生、早送りをしても録画は中断されないでそのまま続行されています。

録画を中断する

使い方

録画中に、以降の録画をやめたいときに使用します。

1

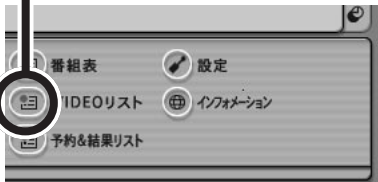
録画中に、 (停止) をクリックする

録画予約する

「PART4 番組表から視聴 / 録画予約する」(p.53)をご覧ください。

VIDEO リストから選んで再生する

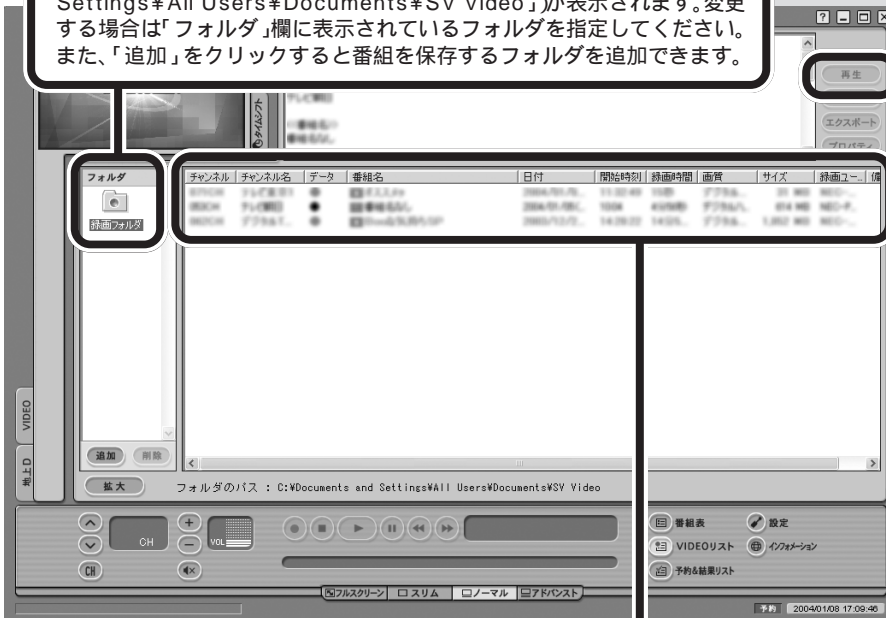
1 (VIDEO リスト)をクリックする



↓ 「VIDEO リスト」が表示される

2 再生したい録画番組の保存先を指定する

通常は、「設定」-「録画 / 予約」-「録画 / タイムシフト」タブの「録画番組保存先」で指定した保存先(ご購入時の状態では「C:\¥Documents and Settings¥All Users¥Documents¥SV Video」)が表示されます。変更する場合は「フォルダ」欄に表示されているフォルダを指定してください。また、「追加」をクリックすると番組を保存するフォルダを追加できます。



✓チェック!!

予約録画をしたのに、一覧に番組のタイトルがない場合は、「結果リスト」で予約結果を確認してください。

📖参照

予約結果を確認するには PART4 の「予約した録画が成功したか確認する」(p.66)

3 再生したい番組をクリックする

番組が選択され、反転表示されます。水色で表示されている番組は、まだ一度も再生していない番組です。番組名に「シークレット録画」と表示されている番組は、再生できません。再生する場合は、録画したユーザーアカウントでログオンしてください。

4 再生 (再生)をクリックする
再生が始まります。

✓チェック!!

タイムシフトモードでは、VIDEO リストからの再生はできません。ライブモードに戻してから操作してください。

📖参照

ライブモードとタイムシフトモードについて PART2 の「タイムシフトモードとライブモードを切り換える」(p.25)

📖参照

録画番組の保存先を変更するには オンラインマニュアルの「6. いろいろな設定をする」-「録画 / 予約」-「録画ファイルの保存先を指定する」

録画した番組データを整理する

録画した番組データは非常に大きいので、多くの番組を録画するとハードディスクの容量が足りなくなることがあります。そうならないために、録画したデータを他のメディアに保存することができます。

エクスポートする

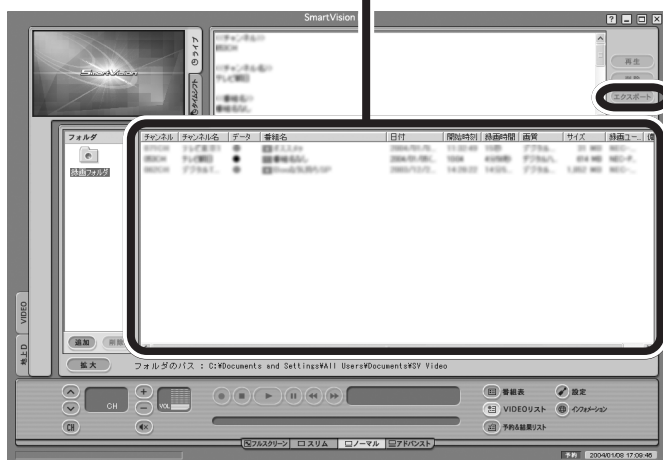
エクスポート機能を使うと、録画した番組のデータを指定のフォルダに保存することができます。また、分割して保存することもできるので、DVD-Rに保存するときにも便利です。

ここでは例として、約1時間のデジタルハイビジョン番組(約6.6Gバイト)をDVD-Rに保存するためにエクスポートする手順を説明します。

1  (VIDEO リスト)をクリックする

「VIDEO リスト」が表示されます。

2 エクスポート(分割して保存)したい番組をクリックして選択する




3  をクリックする

「エクスポート」ウィンドウが表示されます。

DVD-R にデータとして保存するときは、RecordNow DX などをお使いください。

 参照

RecordNow DX について この PART の「RecordNow DX を使って DVD-R に保存する」(p.46)

 チェック!!

エクスポートした番組は、エクスプローラなどで録画データをダブルクリックして再生することはできません。必ず SmartVision DG の「VIDEO リスト」から再生してください。

 参照

録画した番組を再生する この PART の「VIDEO リストから選んで再生する」(p.43)、「DVD-R に保存した番組を SmartVision DG で再生する」(p.49)

4 をクリックして出力先フォルダを指定する
ここでは例として、「マイ コンピュータ」-「Documents」を指定します。

5 ベースファイル名(エクスポートしたファイルに付く名前)を指定する

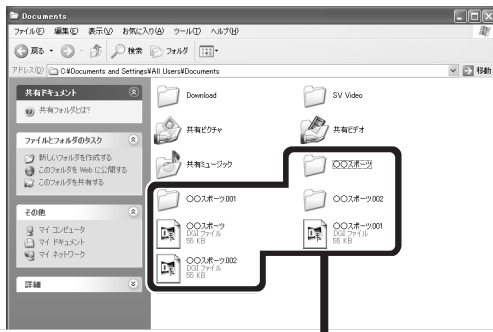
6 「サイズを指定」の を にする

7 分割サイズを指定する

8 「分割単位を 1 つの番組とする」の を にする

9 「OK」をクリックする
エクスポートが始まります。

エクスポートが終わったら、手順 4 で指定したフォルダを開いてエクスポートしたファイルを確認します。
「マイコンピュータ」-「Documents」を指定した場合は、「スタート」-「マイコンピュータ」-「Documents」をクリックします。



エクスポートした番組は、手順 5 でつけたベースファイル名にしたがって「SmartVision DG録画番組管理情報ファイル」と番組データの入ったフォルダに分けられます。各ファイルとフォルダは次のようになっています。

エクスポートしたデータ	ファイルとフォルダの内容
<ベースファイル名>のファイルとフォルダ	分割した番組の先頭のデータです。
<ベースファイル名>001のファイルとフォルダ	分割した番組の2番目のデータです。
<ベースファイル名>002のファイルとフォルダ	分割した番組の3番目以降のデータです。分割した数だけ、番号が増えます。

分割された番組は、「SmartVision DG録画番組管理情報ファイル」と番組データの入ったフォルダの 2 つセットになります。

この例では、番組は 3 つに分割されています。最初のデータは「 スポーツ」ファイルと「 スポーツ」フォルダのセットに、2 番目のデータは「 スポーツ001」ファイルと「 スポーツ001」フォルダのセットに、3 番目のデータは「 スポーツ002」ファイルと「 スポーツ002」フォルダのセットになります。

✓チェック!!

- エクスポート機能で分割した番組を、あとでCD-RやDVD-Rに保存する場合は、保存するメディアの容量に合ったサイズで分割してください。分割するファイルサイズの目安は次の通りです。
CD-R/RWメディア(650Mバイト)の場合:645 Mバイト
DVD-R/RWメディアの場合:4000Mバイト
- 分割後も、再生するときには全体を1つの番組とすることもできます。外付けのハードディスクなどに保存するときに便利です。

📖参照

番組をDVD-Rに保存する このPARTの「RecordNow DXを使ってDVD-Rに保存する」(p.46)

✓チェック!!

- 録画ファイルは、このパソコンでのみ再生できます。他のパソコンでは再生できません。
- エクスポート実行中に録画予約が実行された場合は、エクスポートは中断されます。録画予約が終了してから、再度エクスポートを実行してください。
- エクスポート機能の詳しい使い方についてはオンラインマニュアルの「3.番組を録画・再生する」-「録画ファイルをエクスポートする」をご覧ください。

RecordNow DX を使って DVD-R に保存する

エクスポート機能で分割した録画番組を、DVD-R に保存できます。
ここでは例として、「エクスポートする」(p.44)でエクスポートした番組
を DVD-R に保存する手順を説明します。

1

「ソフトナビゲーター」の「目的で探す」-「音楽」-「CD を楽しむ」-「オリジナルCDを作る」-「RecordNow DX」アイコン-「起動する」をクリックする

RecordNow DX が起動します。



2

「データディスクの作成」をクリックする

「新規データディスクの作成」が表示され、ディスクトレイが自動的に開きます。

3

CD/DVD ドライブに、未使用の DVD-R メディアをセットする

4

「次へ」をクリックする

5


「フォルダとファイルを追加」をクリックする

「追加するファイルとフォルダを選択」画面が表示されます。

✓チェック!!

メディアによって、保存できる容量が異なります。エクスポートをするときは、保存するメディアにあったサイズで保存してください。

📖参照

RecordNow DXについて 「ばそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50 音別目次」

6

「エクスポートする」の手順4、手順5(p.45)で指定した「マイ コンピュータ」-「Documents」をクリックし、ファイルを表示する



7

「○○スポーツ」ファイルをクリックする
「ファイル名」欄に「○○スポーツ.dgi」と表示されます。

8

「追加」をクリックする
選択したファイルが追加されます。

9

「フォルダとファイルを追加」をクリックし、手順6で表示したフォルダをもう一度表示する



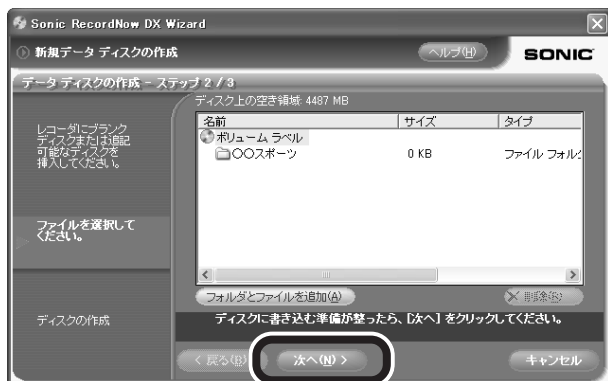
10

「○○スポーツ」フォルダをクリックする
「ファイル名」欄に「○○スポーツ」と表示されます。

11

「追加」をクリックする

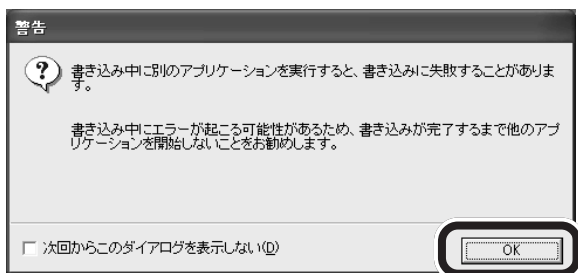
選択したフォルダが追加されます。



12

「次へ」をクリックする

次の画面が表示されます。



13

「OK」をクリックする

書き込みがはじまります。書き込みが終了すると、画面が表示され、ディスクトレイが自動的に開きます。

14

ディスクトレイからメディアを取り出し、「完了」をクリックする

15

RecordNow DX を終了する

これで、番組がDVD-Rへ保存されました。保存したデータの再生方法については次の「DVD-Rに保存した番組をSmartVision DGで再生する」をご覧ください。

チェック!!

DVD-Rに保存するときは、必ず「SmartVision DG録画番組管理情報ファイル」と対応した番組データの入ったフォルダの両方をセットで保存してください。片方のみ保存すると、再生ができません。

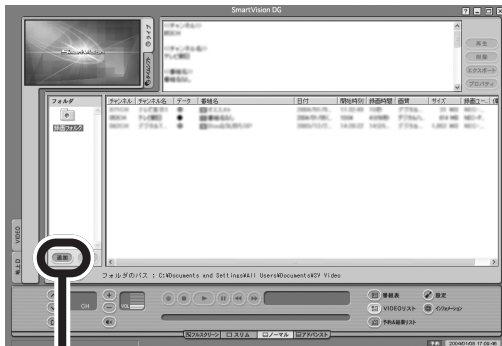
DVD-R に保存した番組を SmartVision DG で再生する

DVD-R に保存した番組を、SmartVision DG で再生する方法を説明します。

1 SmartVision DG を起動する

2 「RecordNow DX を使って DVD に保存する」(p.46) で番組を保存した DVD-R を CD/DVD ドライブにセットする

「Windows が実行する動作を選んでください」というウィンドウが表示されたときは、「何もしない」をクリックしてから「OK」をクリックしてください。

3 (VIDEO リスト) をクリックする
「VIDEO リスト」が表示されます。4 「追加」をクリックする
「フォルダの参照」画面が表示されます。

5 「マイ コンピュータ」「DVD-RAM ドライブ(:E)」をクリックする

6 「OK」をクリックする
「フォルダ」欄に「新しいフォルダ」が追加されます。

✓ チェック!!

- SmartVision DG で録画した番組は、このパソコンでのみ再生できます。他のパソコンでは再生できません。
- 「エクスポートする」の手順 8 (p.45) で「分割後も全体を 1 つの番組とする」を選択して、複数の DVD-R メディアに保存した場合は、分割したすべてのデータを一度ハードディスクの同じフォルダに保存し直してから再生します。
- DVD に保存した番組を直接再生する場合、映像が乱れたり、スムーズに再生できない場合があります。その場合は、DVD のデータを一度ハードディスクの任意のフォルダにコピーして、そのフォルダを手順 4 ~ 手順 5 の操作で追加してください。

📖 参照

SmartVision DG の起動 PART 2 の「SmartVision DG の起動と終了」(p.20)



7 フォルダに名前を入力し、【Enter】を押す
DVD-R に保存した番組が表示されます。

8 再生したい番組をクリックする

9 再生 をクリックする

番組が再生されます。

✓チェック!!

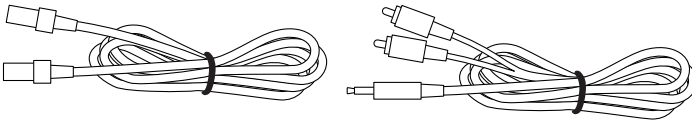
- ・フォルダ名は、「DVD-R」などわかりやすい名前を付けてください。フォルダ名は、フォルダを右クリックして「フォルダ名変更」をクリックするといつでも変更できます。
- ・プレイモードがタイムシフトモードの場合は、ライブモードに切り換えてから録画番組を再生してください。

ビデオテープへ保存する

このパソコンとビデオデッキを接続して、映像を、ビデオテープなどに保存できます。

用意するもの

パソコンを接続する機器によって必要なものが異なります。市販のS映像用ケーブル(または映像用ケーブル)と市販の音声用ケーブル(ステレオミニプラグ-ピンプラグ×2)を使って接続します。



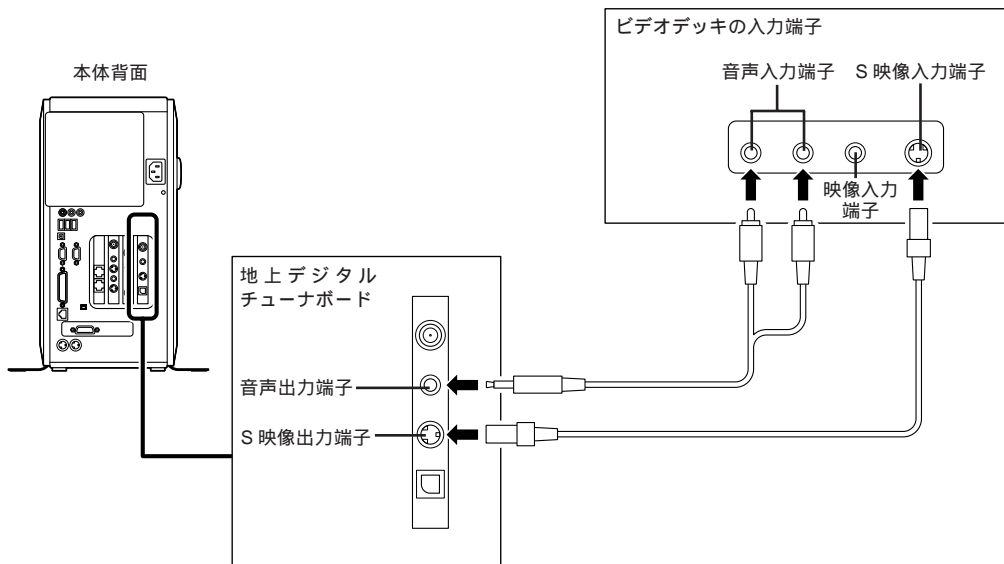
S映像用ケーブル
(または映像用ケーブル)

音声用ケーブル

接続する

ビデオデッキの入力端子と地上デジタルチューナボードの出力端子を接続します。

地上アナログTV&データボード、BS・110度CSデジタルチューナボードにも同じ出力端子があるので、間違わないように地上デジタルチューナボードの端子と接続してください。



✓チェック!!

接続する機器にS映像入力端子がついていない場合は、通常の映像用ケーブルを利用してください。詳しくは次のページの「こんなときは」をご覧ください。

✓チェック!!

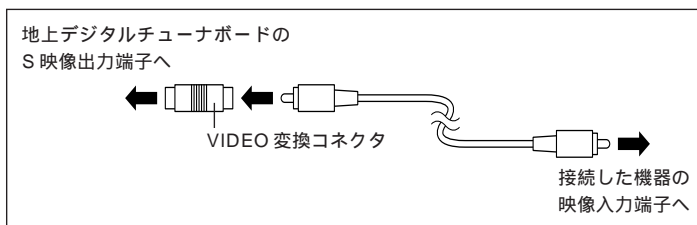
外部機器の接続について詳しくは、各機器に添付のマニュアルをご覧ください。

地上デジタルチューナボードの音声出力端子に音声用ケーブルを接続するとSmartVision BS使用時にSmartVision BSの音声が出力されます。なお、光デジタルオーディオケーブルの場合は出力されません。

こんなときは

S映像入力端子のない外部機器につなぎたい

S映像用ケーブルのかわりに、市販の映像用接続ケーブルと添付の VIDEO 変換コネクタを接続して使うことができます。



番組をビデオテープに録画する

接続したビデオデッキで、SmartVision DGで録画した映像を録画します。

1

ビデオデッキで外部入力画面の録画操作をする

2

ビデオテープに録画したい番組を SmartVision DG で再生する



番組の再生が終了したら、ビデオデッキの録画を終了してください。これで、SmartVision DGで録画した番組をビデオテープに保存できました。

チェック!!

ビデオデッキの操作については、お使いのビデオデッキのマニュアルをご覧ください。

参照

再生について この PART の「VIDEOリストから選んで再生する」(p.43)

チェック!!

- ・ビデオテープに録画される映像は、標準テレビ放送と同レベルの画質になります。
- ・ビデオテープに録画した場合、本編の映像は録画されますが、データ放送の画面は録画されません。
- ・ビデオデッキでの録画中に、他の録画番組の再生や SmartVision DG を終了しないでください。

P A R T

4

番組表から視聴 / 録画予約する

SmartVision DG では、見たい番組を見のがさないように視聴予約したり、ビデオのように録画予約することができます。予約は、パソコンに取り込んだ番組表から設定ができます。また、ジャンルや出演者など、いろいろな条件で番組を探すこともできます。

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

番組表を使う

クリックすると予約もできる番組表を使ってみましょう。

番組表を見る

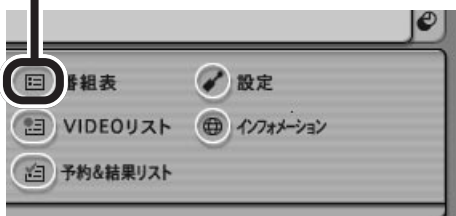
SmartVision DG では、地上デジタル放送の番組表を受信して画面上に表示できます。表示した番組表から録画予約をしたり番組の詳細情報を見たりと便利な使い方ができます。

1

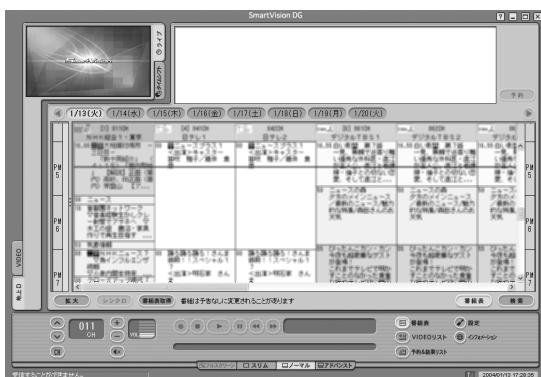
SmartVision DGを起動する

2

番組表ををクリックする



番組表が表示される



✓チェック!!

SmartVision DGが起動していない場合は、通知領域のDGを右クリックして表示されるメニューから「番組表拡大表示」を選択することでも番組表を表示できます。

✓チェック!!

画面下に「番組表受信中」と点滅表示しているときは、番組表の受信中です。まだ番組表が受信できていないときは、番組表アイコンをクリックしても完全な番組表は表示されません。受信が終わるまでお待ちください。

番組表の画面について

プレビュー領域
選択した番組が表示されます。

番組情報
選択した番組の詳しい情報が表示されます。

予約ボタン
クリックすると、「予約設定」画面が表示されます。

現在の時刻が青い線で表示されます。

予約している時間帯が水色の帯で表示されます。

チャンネル
番組表表示部の下の◀ ▶ をクリックするか、[] をドラッグするとスクロールします。受信中のチャンネルは、ピンク色の枠で囲まれています。

日付
クリックするとその日の番組表を表示します。

スプリッター
ドラッグして右に移動すると、番組表を左右に分割して表示します。[シンクロ] (シンクロ) をクリックすると左右の番組表を同じ時間にそろえて表示し、一緒にスクロールします。

番組表示部
番組はジャンル別に色分けされて表示されます。番組をクリックすると、「番組情報」欄に情報が表示されます。番組をダブルクリックすると、「予約設定」画面が表示されます。

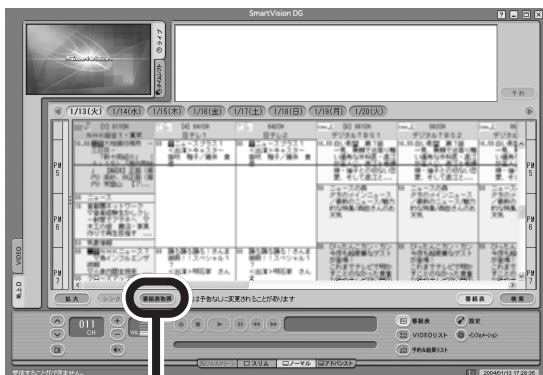
チェック!!
拡大ボタンをクリックすると、番組表を画面上すべてに広げて表示することができます。

番組表を受信する

番組表は常に新しいものが放送されています。最新の番組表を取得する手順を説明します。

1

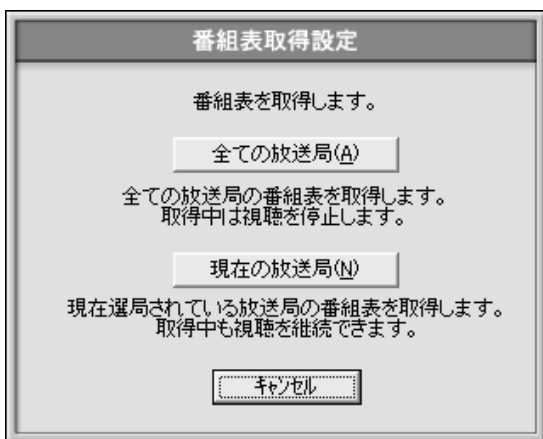
 (番組表) をクリックして、番組表を表示する



2

番組表取得 (番組表取得) をクリックする

↓ 次の画面が表示される



3

「全ての放送局」または「現在の放送局」をクリックする

番組表の受信が始まり、画面下のステータスバーに「番組表受信
中」と表示されます。

受信が終わると、最新の番組表が表示されます。

プレイモードがタイムシフトのときに「全ての放送局」を指定すると受信を停止して番組表を受信します。番組表受信後は、ライブモード視聴となります。

✓チェック!!

タイムシフト中に「現在の放送局」を指定しても番組表は受信できません。

✓チェック!!

番組表の受信は1局あたり1～2分かかります。

✓チェック!!

「全ての放送局」を選んだ場合、番組表受信中は映像が停止します。「現在の放送局」を選んだ場合はそのまま視聴できます。


✓チェック!!

番組表の受信を中断したいときは、受信中に「番組表取得」をクリックして、表示された画面で「はい」をクリックしてください。

✓チェック!!

番組表を定期的に最新のものに更新するように設定することもできます。設定方法については、オンラインマニュアルの「4. 番組表から予約する」-「番組表を使う」-「番組表を自動で更新する」をご覧ください。

✓チェック!!

- ・番組表受信中に番組予約開始時刻になると番組表受信を中止して予約していた動作を開始します。
- ・番組表受信中にSmartVision DGを終了させても画面右下のが点滅したまま番組表受信を継続します。

番組を予約する

番組の録画予約や視聴予約をしてみましょう。予約した時刻になると、SmartVision DGが起動して、自動的に録画や視聴が始まります。

予約する前に次のことをご確認ください。

- ・ Windowsのログオン時のパスワードと同じパスワードをSmartVision DGに設定しておく必要があります。
- ・ 予約までの時間を省電力状態にする場合は、省電力状態から復帰する際にパスワード入力画面が表示されない設定にしておくことが必要です。

番組表を使って予約する

受信した番組表を使って、番組の録画を予約してみましょう。

1

 (番組表)をクリックして、番組表を表示する

チェック!!

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

参照

SmartVision DGのパスワード設定について PART 1 の「SmartVision DGにパスワードを設定する」(p.17)

番組を予約するために、パソコンの時計が正しく設定されていることを確認してください。

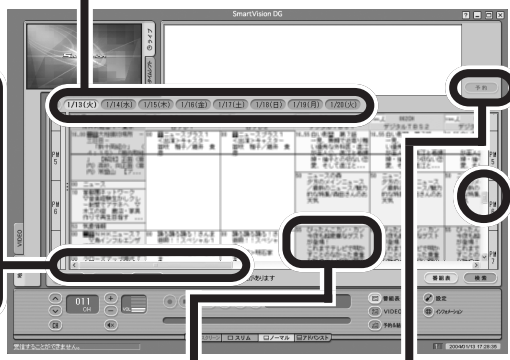
参照

日付と時刻の設定のしかた オンラインマニュアルの「4. 番組表から予約する」・「パソコンの時計を合わせる」

2 予約したい日付をクリックして、表示する

3 スクロールバーを左右にドラッグして、予約したい放送局を表示する

4 スクロールバーを上下にドラッグして、予約したい番組を表示する



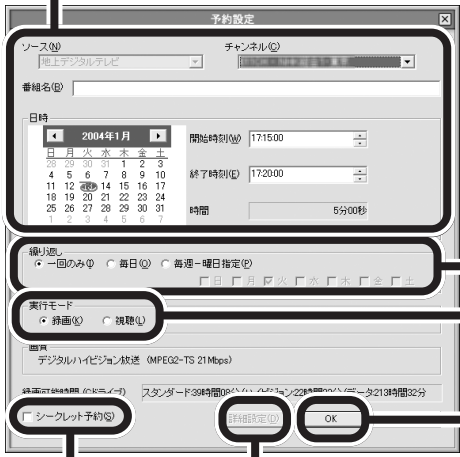
5 予約したい番組をクリックする
「番組情報」欄に、番組の詳細情報が表示されます。

6 「予約」をクリックする
「予約設定」画面が表示される

番組名をダブルクリックしても予約設定の画面が表示されます。

7 予約内容が正しいかどうか確認する

8 「繰り返し」を選ぶ
一回のみ：1 回だけ予約をします
毎日：この時間、放送局の番組を毎日予約します
毎週 - 曜日指定：この時間、放送局の番組を毎週予約します



9 「実行モード」を選ぶ
録画：番組を録画します
視聴：番組を録画せずに視聴します

✓チェック!!
番組によっては、録画できないものがあります。

10 必要に応じて「シークレット予約」をクリックして☑にする
複数のユーザーを設定してこのパソコンをお使いの場合、他のユーザーに録画番組の再生や予約内容の確認ができないようにすることができます。

11 受信データの選択、放送時間変更時の設定をすることができます。

12 「OK」をクリックする

📖参照
詳細設定について オンラインマニュアルの「4. 番組表から予約する」-「予約する」-「番組表を使って予約する」

✓チェック!!
番組の開始時刻や終了時刻を変更すると「詳細設定」で放送時間変更時の動作は指定できなくなります。

これで番組の予約ができました。

省電力状態にする

視聴・録画予約をした後、パソコンを使用しないときは、パソコンを省電力状態にしておきます。予約した時間になると、パソコンは自動的に復帰し、自動的に録画を始めます。

1



をクリックする

SmartVision DG を終了します。

2

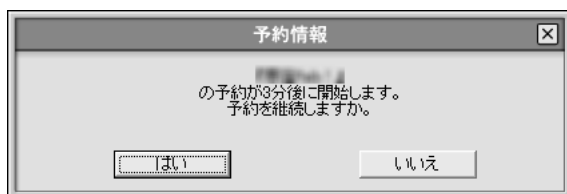
パソコンを省電力状態にする

ご購入時には 20 分にも操作しないと自動的に省電力状態になるよう設定されています。

ひんばんに録画する場合(週 10 時間以上)は、ハードディスクへの書き込みを効率的にするために週 1 程度は、ディスク デフラグ(「スタート」-「すべてのプログラム」-「アクセサリ」-「システムツール」-「ディスク デフラグ」)を実行してデータを整理することをおすすめします。なお、大容量のハードディスクのディスク デフラグには時間がかかります。十分な時間がとれるときに実施してください。

録画予約を実行する

録画予約の開始時刻が近づき、予約開始 3 分前になると、次の画面が表示されます。



また、通知領域の が点滅し、もうすぐ視聴や録画が始まることを知らせます。

録画中は、 が次のように点滅します



チェック!!

- ・パソコンが省電力状態になると、消費電力が低く抑えられます。
- ・予約後にパソコンを省電力状態にしておく場合、パスワードの設定が必要です。

参考

パスワードについて PART1 の「Windows のパスワードを設定する」(p.9)、「SmartVision DG にパスワードを設定する」(p.17)

参考

省電力状態について 『ユーザーズマニュアル』PART8 の「省電力機能」

参考

ディスク デフラグについて ばそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「やりたいこと別目次」-「その他」-「ディスク デフラグ」

番組表を受信するために、パソコンの時刻を正しく設定してください。

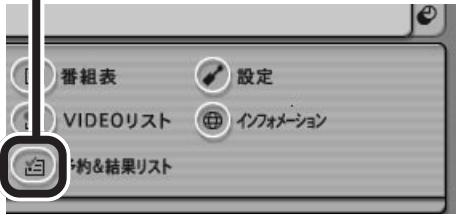
参考

日付と時刻の設定のしかた オンラインマニュアルの「4. 番組表から予約する」-「パソコンの時計を合わせる」

番組表を使わないで予約する

録画予約したい時刻までに番組表が受信できないなど、番組表を使った予約ができないときは、手動で予約できます。

1 「予約&結果リスト」をクリックする



2 「予約リスト」タブをクリックする



3 「新規予約」をクリックする



4 必要に応じて「チャンネル」「番組名」「日時」「開始時刻」「終了時刻」「繰り返し」「実行モード」「画質」「シークレット予約」を設定する

5 「OK」をクリックする

これで予約ができました。

番組を検索して予約する

番組表のデータから出演者などのキーワードを指定して番組を検索して予約ができます。

ジャンルや出演者で検索する

1

 (番組表) をクリックして、番組表を表示する

2

 をクリックする

3

キーワードを入力する

キーワードには、出演者名や番組タイトルなどを入力してください。

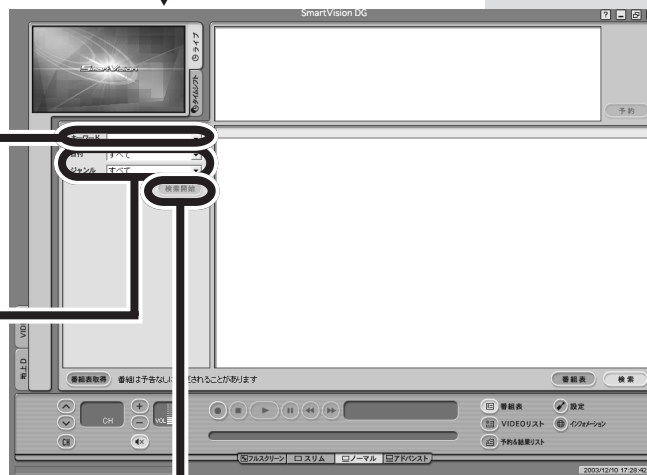
4

検索する日付の範囲と検索する番組のジャンルを選ぶ

5

 をクリックする

次の画面が表示される



✓ チェック!!

番組表のデータがない場合、番組を検索できません。

📖 参照

番組表の受信の設定について この PART の「番組表を受信する」(p.56)

✓ チェック!!

- ・複数のキーワードを入力したいときは、キーワードとキーワードの間にスペースを入力します(「料理 魚」など)。設定したキーワードすべてを含む番組が検索されます。
- ・番組の検索は、番組表切り換えタブで選択されている放送が対象になります。



6 「OK」をクリックする

7 予約したい番組をクリックする
「番組情報」欄に、番組の詳細情報が表示されます。



8 予約 をクリックする

「予約設定」画面が表示されます。この後は、「番組表を使って予約する」(p.58)の手順 8 以降を行って番組を予約してください。

予約するときの注意

一般的な注意

- ・パソコンの時計が正しく設定されていることを確認してください。
- ・予約を行う場合は、システムスタンバイまたは休止状態の設定を5分以上に設定してください。
- ・予約は、現在の時刻から3分以上後の番組が対象です。
- ・番組の録画は開始時刻より若干(2～6秒)遅れて録画が開始される場合があります。
- ・予約は30件まで行えます。
- ・予約時刻が重なっている場合は、エラー画面が表示され、予約ができません。
- ・放送時間が連続した複数の番組を録画予約する場合、次のようになります。

録画終了時:同じチャンネルで連続して録画予約している場合、最初の録画は番組終了時刻の5秒前に終了します。異なるチャンネルで連続して録画予約している場合、最初の録画は番組終了時刻の15秒前に終了します。

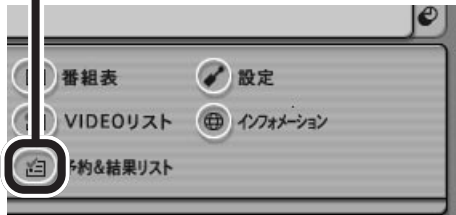
- ・視聴と録画など、複数の番組を異なるモードで予約する場合は、すでに予約済みの番組の開始3分前から終了3分後までの時間帯に重なる番組は予約できません。

SmartVision や SmartVision BS と予約を重複させるときの注意

- ・SmartVision DG と SmartVision BS 間は予約時刻の前7分、予約時刻後の3分を含め、重複した予約(録画・視聴)をすることができません。
- ・SmartVision DG と SmartVision 間は視聴予約に限り、予約時刻の前7分、予約時刻後の3分を含め、重複した予約をすることができません。
- ・SmartVision DG で予約(録画・視聴)をしている時間帯に SmartVision BS が起動していると予約できません。SmartVision DG の予約を続ける場合は、SmartVision BS を終了してください。
- ・SmartVision DG で視聴予約をしている時間帯に SmartVision が起動していると視聴予約できません。SmartVision DG の視聴予約を続ける場合は、SmartVision を終了してください。

予約の確認や変更をする

1 (予約&結果リスト)をクリックする

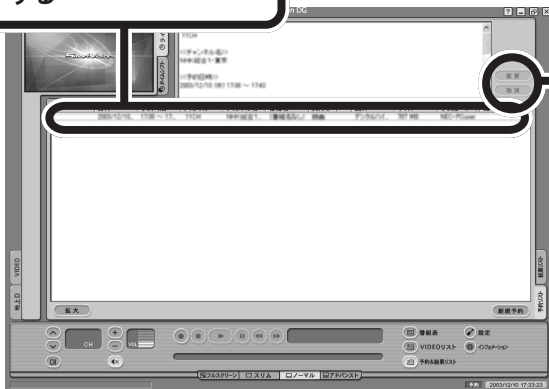


2 「予約リスト」タブをクリックする



予約一覧が表示される

3 予約内容を確認、または変更したい番組をクリックする



4 変更 をクリックする

✓チェック!!

- ・ **取消** をクリックすると、予約を取り消せます。
- ・ **拡大** をクリックすると、画面いっぱいに表示することができます。

「予約設定」画面が表示される



チェック!!

番組の開始時刻や終了時刻を変更すると「詳細設定」で放送時間変更時の動作は指定できなくなります。

5 予約内容を確認または変更する

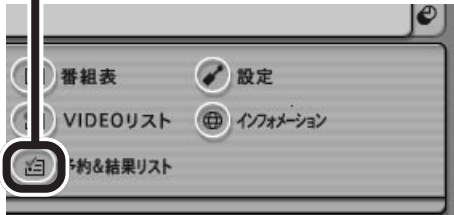
6 「OK」をクリックする

7 変更内容を確認する

これで予約の変更ができました。

予約した録画が成功したか確認する

1 (予約&結果リスト)をクリックする



2 「結果リスト」タブをクリックする



結果一覧が表示される



3 予約結果を確認する

結果一覧の記号の意味は次の通りです。

- 成功 : 録画に成功したことを意味します
- 失敗 : 録画に失敗したことを意味します

✓チェック!!

予約録画の実行中に録画する時間を変更したり、録画を停止した場合、結果リストには「失敗」と表示されます。

PART

5

SmartVision DG Q&A

テレビがうまく見られないときやソフトがうまく動かないときは、このPARTをご覧ください。

オンラインマニュアルの「9.困ったときには」も合わせてご覧ください。

テレビがうまく見られないときには

テレビや録画した番組を見ようとして問題が起きたときは、ここをご覧ください。

SmartVision DGが起動できない

☹️ → 😊 他のソフトが起動していませんか？

「SmartVision(チャンネル設定ユーティリティを含む)」、「SmartVision BS」、「bitcast browser」、「もじぞう」、「VideoStudio」、「WinDVD」など、映像を表示するソフトと同時に使用することはできません。起動しているソフトをいったん終了させた後、SmartVision DGを起動してください。

☹️ → 😊 他のユーザーがログオンしてSmartVision DG、SmartVision BS、SmartVisionなどのソフトを起動していませんか？

複数のユーザーアカウントを設定している場合、他のユーザーがログオンしてソフトを起動している場合があります。他のユーザーがログオンしていないか確認してください。「スタート」メニューから「ログオフ」をクリックして、「Windowsのログオフ」画面で「ユーザーの切り替え」をクリックします。ログオンしている場合には、ユーザー名の下に「x個のプログラムを実行しています」と表示されます。

テレビが映らない チャンネルスキャンで放送局が見つからない

☹️ → 😊 アンテナは接続されていますか？

アンテナを接続してください。接続については、PART1の「アンテナ線を接続する」(p.4)をご覧ください。

☹️ → 😊 本体とディスプレイは正しく接続されていますか？

本体とディスプレイを正しく接続してください。接続については『ユーザーズマニュアル』またはディスプレイのマニュアルをご覧ください。

☹️ → 😊 パソコンをお使いの場所は地上デジタル放送のサービスエリア内ですか？

地上デジタル放送は、2003年12月から3大都市圏(関東・中京・近畿)の一部で開始されています。パソコンをお使いの場所がサービスエリアに含まれているかどうか、アンテナレベルチェックで各チャンネルの受信状況を確認してください。

☹️ → 😊 お使いのアンテナはUHF帯に対応していますか？

地上デジタル放送は、UHF帯の電波を使っています。お使いのアンテナがUHF帯に対応しているか確認してください。また、アンテナが地上デジタル放送を送信している電波塔に向いているのかも確認してください。ケーブルテレビなどをお使いの場合は、受信できるかどうか、ケーブルテレビ事業者にお問い合わせください。

☹️ → 😊 他のソフトが起動していませんか？

「SmartVision(チャンネル設定ユーティリティを含む)」、
「SmartVision BS」、
「bitcast browser」、
「もじぞう」、
「VideoStudio」、
「WinDVD」など、映像を表示するソフトと同時に動作させることはできません。起動しているソフトをいったん終了させた後、SmartVision DGを起動してください。

☹️ → 😊 B-CASカードは挿入されていますか？

本パソコン添付のB-CASカードがなければ、地上デジタル放送を視聴できません。
PART 1の「ICカードBOXを接続する」(p.6)をご覧ください。
B-CASカードを挿入してください。

音が出ない、音が大きすぎる

☹️ → 😊 スピーカの音量を調整してください。

PART 2の「音量を調節する」(p.30)をご覧ください。

☹️ → 😊 SmartVision DGで音量調節をしてください

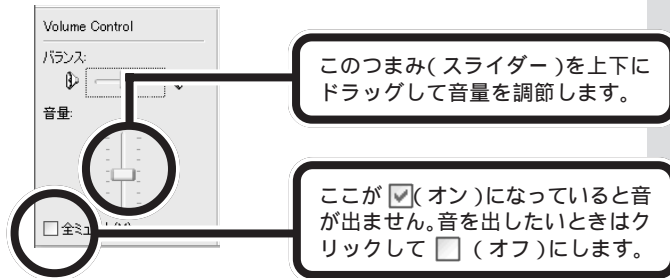
PART 2の「音量を調節する」(p.30)をご覧ください。

☹️ → 😊 リモコンまたはキーボードで音量調整を行ってください。

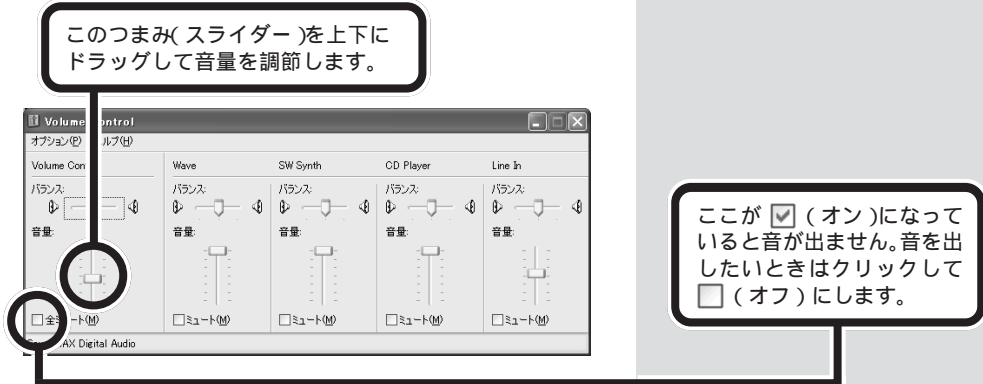
☹️ → 😊 パソコン本体とディスプレイがオーディオケーブルでつながっているか確認してください。

☹️ → 😊 「ボリューム コントロール」ウィンドウでミュート(消音)の確認と音量の調節をしてください。

- 1 「スタート」メニューから「すべてのプログラム」-「アクセサリ」-「エンターテイメント」-「ボリュームコントロール」をクリックする。
- 2 「ボリューム コントロール」ウィンドウで全ミュートが (オン)になっているときはクリックして (オフ)にしてください。



さらにスライダー()を上下にドラッグして、音量を調節してください。調節したら、右上の ボタンをクリックして、ウィンドウを閉じてください。



録画ができない

☹️ → 😊 ハードディスクの空き容量は十分ありますか？
ハードディスクの空き容量を確認してください。
ハードディスクに、映像を録画するのに十分な空き容量がないと、録画できないことがあります。
不要な映像データなどを消去して、十分な容量を確保ください。

☹️ → 😊 録画できる番組ですか？
番組によっては、録画ができないものもあります。番組表の「番組情報」を見ると、録画可能かどうかわかります。
その他、録画についての詳しい情報は、PART3の「録画について」(p.38)をご覧ください。

📖 参照

番組情報を見る PART4の「番組表を使う」(p.54)

視聴予約や録画予約ができないときには

番組予約をしたときに問題が起きたときは、ここをご覧ください。

予約設定ができない

☹️ → 😊 SmartVision、SmartVision BS と予約が重なっていませんか？

SmartVision などの映像を表示するソフトは、同時に起動することができません。SmartVision DG の視聴予約が、SmartVision や SmartVision BS の視聴予約と時間帯が重複していないか確認してください。重複している場合は、SmartVision などの視聴予約を取り消してください。SmartVision BS の場合は、録画予約を重複させることもできません。

📖 参照

視聴予約の取り消しをするときは PART4 の「番組を予約する」

録画予約した番組が録画されていない

☹️ → 😊 省電力状態やスクリーンセーバーから復帰するときのパスワードや、SmartVision DG のパスワードは設定済みですか？ また、スタンバイ状態から復帰ときにパスワード確認画面は表示しない設定になっていますか？

パスワードの設定がされていない場合、予約ができません。また、パスワードを設定していても、省電力状態やスクリーンセーバーからの復帰時にパスワードの確認画面を表示する設定になっていると、パスワード入力がない場合に復帰ができないため、予約を実行できません。

Windows および SmartVision DG のパスワードを設定し、省電力状態やスクリーンセーバーからの復帰時にパスワードの確認画面が表示されない設定にしておいてください。

☹️ → 😊 「結果リスト」で予約実行結果を確認してください。

「結果リスト」に予約実行結果が表示されます。予約録画が失敗すると「結果」の欄に「失敗」と表示されます。結果の詳細を見たい番組をクリックすると、画面上部に結果の詳細が表示されます。

📖 参照

- ・ Windows のパスワードについて PART1 の「Windows のパスワードを設定する」(p.9)
- ・ SmartVision DG のパスワードについて PART1 の「SmartVision DG にパスワードを設定する」(p.17)

📖 参照

予約実行結果を確認する PART4 の「予約した録画が成功したか確認する」(p.66)

☹️➡️😊 パソコン内蔵の時計は正確ですか？

パソコン内蔵の時計の時刻が放送波の時刻と大きくずれていると、番組が正確に録画されない場合があります。パソコン内蔵の時計がずれている場合は、「SmartVision DG」を起動し、ノーマルモードの時に画面右下に表示される時刻表示部をクリックしてパソコン内蔵の時計の時刻を放送波の時刻と合わせてください。

VIDEOリストに録画した番組が見あたらない

☹️➡️😊 録画が失敗していませんか？

なんらかの事情で予約録画が失敗した場合は、VIDEOリストに表示されません。

予約録画が成功しているかどうかは、結果リストで確認することができます。

☹️➡️😊 「シークレット予約」で録画していませんか？

シークレット予約で録画すると、他のユーザーアカウントでログオンしたときには、番組名に「シークレット録画」と表示されます。録画したユーザーでログオンすると、番組名などが表示されます。

📖 参照

予約実行結果を確認する PART4
の「予約した録画が成功したか確認する」(p.66)

データ放送 / 番組表などの受信がうまくいかないときには

データ放送や番組表を見ようとして問題が起きたときには、ここをご覧ください。

受信できない

☹️ → 😊 アンテナは正しく接続されていますか？

アンテナの接続を確認してください。アンテナの接続については、PART1の「アンテナ線を接続する」(p.4)をご覧ください。

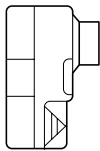
☹️ → 😊 アンテナの向きが悪い、またはアンテナとの接続が長くありませんか？

アンテナの向きを変えたり、アンテナとの接続を短くするなど対策を行うと、受信状態が改善されることがあります。

☹️ → 😊 アンテナ線の接続に使用しているのはネジタイプのF型コネクタプラグですか？

アンテナケーブルとパソコン本体の接続には、ネジタイプのF型コネクタプラグを使用してください。他のものでは、正しく受信できない場合があります。

F型コネクタプラグの形状



箱型など



ネジタイプ

☹️ → 😊 ケーブルとF型コネクタプラグの接触が悪くありませんか？

PART1の「アンテナ線を接続する」をご覧ください。F型コネクタプラグを正しく取り付けてください。









📖 参照

- ・データ放送について PART2の「データ放送を見る」(p.32)
- ・番組表について PART4の「番組表を使う」(p.54)

📖 参照

アンテナ線にF型コネクタプラグを取り付ける PART1の「アンテナ線を接続する」

データ放送が表示できない

-  →  データ放送を行っているチャンネルになっていますか？
データ放送を行っている番組かどうか確認してください。画面右下のインジケータに「データ連動放送中」と表示されています。
-  →  タイムシフトモードになっていませんか？
タイムシフトモードでは、データ放送の表示ができません。データ放送を見る場合は、ライブモードに切り換えてください。
-  →  タイムシフトモード中に録画していませんか？
タイムシフトモード中やタイムシフトモードで録画した番組を再生して見る場合、データ放送の表示ができません。
-  →  「常に最前面に表示」にチェックがついていませんか？
画面表示部で右クリックをして、メニューを表示させます。「常に最前面に表示する」にチェックがついている場合は、データ放送の表示ができません。
チェックをクリックしてオフにしてください。

索 引

英数字

B-CASカード	ii, 7, 8
CAS	8
DVD-R	46, 49
F型コネクタプラグ	3, 5
ICカードBOX	6
Windowsのパスワード	9

あ行

アドバンスモード	23
アンテナ設定	15
アンテナ線	4
一時停止	25
エクスポート	44
オンラインマニュアル	22
音量の調節	30

か行

画質	52
キーボード	28, 30
キャプチャ	39
ケーブルテレビ	3
検索	61
限定受信システム	8
コントロールバー	22

さ行

再生	42, 43
しおり	23
視聴予約	57, 72
字幕放送	35
省電力状態	57, 72
スキャン	13
ステータスバー	22
スプリットバー	55
スリムモード	24
接続	2
設定	22

た行

タイムシフトモード	25
ダウンロード	23
地上デジタル放送	巻頭
チャンネル	27, 55
データ放送	32, 74

な行

ノーマルモード	22
---------------	----

は行

パスワード	9, 17, 72
ハードディスク	38, 71
番組情報	55
番組表	54
ビデオデッキ	51
フルスクリーンモード	24
プレイモードタブ	22
プログレスバー	22
ボリュームコントロール	30

ま行

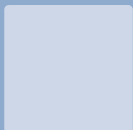
巻き戻し	25, 41
巻き戻し録画	41
メール	23
文字スーパー	35

や行

予約	57
予約結果	64
予約の確認	64
予約の変更	64
予約リスト	60

ら行

ライブモード	25
リモコン	28, 30, 34
録画	38, 57
録画の中断	42
録画予約	57, 72



VALUESTAR

このマニュアルは再生紙
(古紙率:表紙50%、本文100%)
を使用しています。

初版 2004年1月

NEC

P

853-810601-234-A

Printed in Japan

地上デジタルTVモデルガイド

